

建築工事特記仕様書【令和6年4月版】																																																																																																																																														
I 工事概要 1 工事番号・名称 2 工事場所 3 用途地域等 都市計画区域(内・外)用途地域() 防火地域等(防火・準防火・指定なし・22条) その他の地域・地区() 4 主要用途 5 敷地面積 6 工事の概要 7 別途工事 8 その他 9 特記仕様書の範囲 特記仕様書は、本特記仕様書のほか以下の〇印のもので構成する。 ・ 構造特記仕様書 ・ 外構工事特記仕様書 ・ 植栽工事特記仕様書 ・ 解体工事特記仕様書 ・ 電気設備工事特記仕様書 ・ 機械設備工事特記仕様書	II 建築工事仕様 1. 共通仕様 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(令和4年版)」(以下、「標準仕様書」という。) ただし、標準仕様書に記載されていない事項は、「公共建築改修工事標準仕様書(令和4年版)」(以下「改修標準仕様書」という。) 「公共建築木造工事標準仕様書(令和4年版)」(以下「木造標準仕様書」という。) 及び「建築物解体工事共通仕様書(令和4年版)」(以下「解体共通仕様書」という。) による。なお、施工条件明示書は、特記仕様書に含める。 2. 特記仕様 1) 項目は、番号に〇印のついたものを適用する。 2) 特記事項は、⊙印のついたものを適用する。 ⊙印のつかない場合は※印のついたものを適用する。 ⊙印と⊗印のついた場合は、共に適用する。 3) 特記事項に記載の()、< >及び[]内の表示番号は、それぞれ「標準仕様書」、「改修標準仕様書」及び「解体共通仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。	⑧ 建築材料等 材料の品質等 (1.4.2) 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、その材料にJIS又はJASのマークの表示のある場合を除いて監督職員の承諾を受ける。 特定のもの特記された場合は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。 環境への配慮 (1.4.1) 本工事に使用する材料の選定及び施工に当たっては、「県有施設のシックハウスマニュアル」に留意し、揮発性有機化合物の放散による健康への影響に配慮する。 ホルムアルデヒド仕様 使用する材料のホルムアルデヒド放散量は、次のとおりとする。 ホルムアルデヒド放散量 規制対象外の場合の建築材料 1) JIS及びJASのF☆☆☆☆品 2) 建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 3) 次の表示のあるJAS適合品 a. 非ホルムアルデヒド系接着剤不使用 b. 接着剤等不使用 c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用 d. ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用 9. 室内の空気中の化学物質濃度の測定 (1.5.9) ※ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の測定 試料採取及び測定は、厚生労働省の「室内空気中化学物質の採取方法及測定方法」の新築住宅の例に準拠するほか、拡散方式ではサンブラー製造所の定める仕様により行う。 測定対象物質 ※ホルムアルデヒド(濃度指針値 100 μg/m ³ ・0.08ppm) ※フホルムアルデヒド(濃度指針値 220 μg/m ³ ・0.05ppm) ※トルエン(濃度指針値 260 μg/m ³ ・0.07ppm) ※キシレン(濃度指針値 3,800 μg/m ³ ・0.88ppm) ※キシレン(濃度指針値 200 μg/m ³ ・0.05ppm) 測定する室等: () 採取方法: 吸引方式又は拡散方式とし、拡散方式では8時間採取する。 測定結果等報告書の提出 次の事項を記載した報告書を1部提出する。 a 測定結果 b 試料採取時の状況(気温・湿度(室外・室内)、天候、風の状況、日射進入状況、測定年月日・時間、窓の開閉状況、機械換気量、工事完成時から測定日までの日数) c 試料採取方法、測定方法、使用した測定機器 測定対象物質が指針値を超える濃度で検出された場合は、引渡は受けない。	⑩ 特別な材料の工法 「標準仕様書」及び「改修標準仕様書」に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法とする。 ⑫ 設計G.L. ※ 図示 ・ 現状平均地盤高 ⑬ 技能士 ・ 下表で技能士を適用することとした職種に、1級又は単一級技能士を配置する。 ※ 下表で技能士を適用することとした職種に、1級、2級又は単一級技能士を配置する。 ※ 下表で技能士を適用しないとした職種でも、技能士の配置に努めること。 工 事 種 目 技能検定職種(技能検定作業) 仮設工事 ・ とび(とび作業) 鉄筋工事 ・ 鉄筋施工(鉄筋組立作業) コンクリート工事 ・ 型枠施工(型枠工事作業) ・ コンクリート圧送施工(コンクリート圧送工事作業) 鉄骨工事 ・ 鉄工(構造物鉄工作業) コンクリートブロック・丸のハネル ・ ブロック建築(コンクリートブロック工事作業) ・ 射出成型セメント板工事 ・ ALCパネル施工(ALCパネル工事作業) 防水工事 ・ 防水施工(アスファルト防水工事作業 ・ ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・ アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・ 合成ゴム系シート防水工事作業 ・ 塩化ビニル系シート防水工事作業 ・ セメント系防水工事作業 ・ シーリング防水工事作業 ・ 改質アスファルトシート防水工事作業 ・ FRP防水工事作業)	金属工事 ・内装仕上施工(鋼製下地工事作業) ・建築板金(内外装板金作業) ・バルコニー施工(金属バルコニー工事作業) 左官工事 ・左官(左官作業) 建具工事 ・サッシ施工(ビル用サッシ施工作業) ・ガラス施工(ガラス工事作業) ・自動ドア施工(自動ドア施工作業) カーテンウォール工事 ・カーテンウォール施工(金属製カーテンウォール工事作業) ・サッシ施工(ビル用サッシ施工作業) ・ガラス施工(ガラス工事作業) 塗装工事 ・塗装(建築塗装作業) 内装工事 ・内装仕上施工(・プラスチック系床仕上工事作業 ・カーペット系床仕上作業 ・ボード仕上工事作業) ・表装(表装作業) 排水工事 ・配管(建築配管作業) 舗装工事 ・路面標示施工(・溶融ハイドロマーク工事作業 ・加熱ハイドロマーク作業) 植栽工事 ・造園(造園工事作業)	4 地業工事 1. 支持地盤 2. 既製コンクリート杭地業 3. 鋼杭地業	(3.2.1)(4.2.4)(4.3.4)(4.3.5)(4.4.4)(4.5.5)(4.5.6) ・杭基礎 支持層の位置及び土質(基礎ぐい先の端の位置含む) ・ 図示による ・ 直接基礎 支持層の位置及び土質(基礎底部の位置含む) ・ 図示による ・ 地盤の載荷試験(平板載荷試験) ・ 行う 試験の方法、位置及び載荷荷重は図示による (4.2.2)(4.3.1)(4.3.3)~(4.3.6)(4.3.8) 杭の種類 ・ 遠心力高強度プレストレストコンクリート杭(PHC杭) ・ プレストレスト鉄筋コンクリート杭(PRC杭) ・ 外設鋼管付きコンクリート杭(SC杭) SC杭の鋼管材料 ・ SKK400 ・ SKK490 杭の種類、性能及び曲げ強度等による区分(種別)、寸法、継手の箇所数等 <table border="1"><thead><tr><th rowspan="2">試験杭</th><th rowspan="2">種類</th><th rowspan="2">種類</th><th rowspan="2">杭径(mm)</th><th rowspan="2">厚さ(mm)</th><th rowspan="2">杭長(mm)</th><th rowspan="2">継手数</th><th rowspan="2">セット数</th><th rowspan="2">長期設計支持力(kN/本)</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>上杭</th><th>中杭</th><th>下杭</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="4">本杭</td><td>上杭</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>中杭</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>下杭</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>上杭</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>中杭</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>下杭</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> 杭先端部形状 ・ 開放型 ・ 半開放形 ・ 閉そく形 工法 ・ セメントミルク工法 ・ 図示による ・ 特定埋込杭工法 ・ H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持力式でα=250を採用できる工法 ・ 図示による ・ 上記以外の特定埋込杭工法 ・ 図示による 工法 ・ プレポーリング拡大根固め工法 ・ 中掘り拡大根固め工法 ・ 杭の精度 水平方向の位置ずれ ・ 杭径の1/4かつ100mm以下 ・ 評定等の評価内容による 建込み時の杭の鉛直度 ・ 1/100以内 ・ 評定等の評価内容による 杭の継手の工法 ・ アーク溶接継手 溶接材料 ・ 標準仕様書7.2.5(1)(2)による ・ 機械式継手(継手部に接続金具を用いた方式のもの) 工法 ※評定等を受けた工法 杭頭部の処理等 ・ 処理しない ・ 処理する 処理方法(切断にともなう補強方法含む) ・ 図示による (4.2.2)(4.4.3)~(4.4.6) 鋼杭の材料 ・ 図示による 杭の種類、寸法、継手の箇所数等 <table border="1"><thead><tr><th rowspan="2">試験杭</th><th rowspan="2">種類</th><th rowspan="2">種類</th><th rowspan="2">杭径(mm)</th><th rowspan="2">厚さ(mm)</th><th rowspan="2">杭長(mm)</th><th rowspan="2">継手数</th><th rowspan="2">セット数</th><th rowspan="2">長期設計支持力(kN/本)</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>上杭</th><th>中杭</th><th>下杭</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="4">本杭</td><td>上杭</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>中杭</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>下杭</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>上杭</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>中杭</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>下杭</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> 特定埋込杭工法 ・ H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持力式でα=250を採用できる工法 ・ 図示による ・ 上記以外の特定埋込杭工法 ・ 図示による 工法 ・ () 杭の継手の工法 ・ アーク溶接継手 形状 ・ JIS A 5525による ・ 標準仕様書7.2.5(1)(2)による ・ 機械式継手(継手部に接続金具を用いた方式のもの) 工法 ※評定等を受けた工法 杭頭部の処理等 ・ 処理しない ・ 処理する 処理方法(切断にともなう補強方法含む) ・ 図示による	試験杭	種類	種類	杭径(mm)	厚さ(mm)	杭長(mm)	継手数	セット数	長期設計支持力(kN/本)	備考	上杭	中杭	下杭	本杭	上杭									中杭									下杭									上杭									中杭									下杭									試験杭	種類	種類	杭径(mm)	厚さ(mm)	杭長(mm)	継手数	セット数	長期設計支持力(kN/本)	備考	上杭	中杭	下杭	本杭	上杭									中杭									下杭									上杭									中杭									下杭								
																	試験杭	種類	種類		杭径(mm)	厚さ(mm)	杭長(mm)	継手数	セット数	長期設計支持力(kN/本)	備考																																																																																																																			
							上杭	中杭	下杭																																																																																																																																					
							本杭	上杭																																																																																																																																						
								中杭																																																																																																																																						
								下杭																																																																																																																																						
								上杭																																																																																																																																						
							中杭																																																																																																																																							
							下杭																																																																																																																																							
							試験杭	種類	種類	杭径(mm)	厚さ(mm)	杭長(mm)	継手数	セット数	長期設計支持力(kN/本)	備考																																																																																																																														
																	上杭	中杭	下杭																																																																																																																											
本杭	上杭																																																																																																																																													
	中杭																																																																																																																																													
	下杭																																																																																																																																													
	上杭																																																																																																																																													
中杭																																																																																																																																														
下杭																																																																																																																																														
① 一般事項	○ 工事施工中に予期せぬ事態や疑義が生じた場合は、監督職員に報告の上、指示に従うこと。 ○ 受注者は、監督職員と随時打合せを行い、工程の確認・調整及び工事の円滑な進捗をはかること。 ○ 施工体系図を現場に掲示すること。 ・ 工事着手前及び完成時に、以下に示す調査範囲の近隣家屋等の内外の状況(地盤、擁壁、内外壁、床、建具等)を調査・記録し、報告書を監督職員に提出すること。 調査範囲 ※ 図示	○ 建設工事執行規則(昭和39年3月宮城県規則第9号) ○ 宮城県建設工事元請・下請関係適正化要綱 ○ 建築工事標準詳細図(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和4年版) ○ 営繕工事写真撮影要領(国土交通省大臣官房官庁営繕部 令和5年版)及び工事写真撮影ガイドブック<建築工事編及び解体工事編>(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和5年版) ・ 建築構造設計基準(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和3年版)	○ 工事工期より 日前 (1.2.1) ○ 適用する(請負精算額が500万円以上の場合) (1.1.4) 受注時、変更時及び工事完成時にあらかじめ監督職員の確認を受け、契約締結後及び工事完成後の10日以内に登録手続きを行い、工事カルテの受領書を、監督職員に提出すること。 ・ 適用しない	発生材の処理 (1.3.11) ・ 引渡しを要するもの() ・ 特別管理産業廃棄物() 受入れ施設名・所在地(km) ・ 再生資源化を図るもの <table border="1"><thead><tr><th>種類</th><th>受入施設名</th><th>所在地(Km)</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>・セメント</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・コンクリート塊</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・アスファルト</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・コンクリート塊</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・建設発生木材</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・建設汚泥</td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> ・現場において再利用を図るもの() ・その他の廃棄物(安定型)() 受入れ施設名・所在地(km) ・その他の廃棄物(管理型)() 受入れ施設名・所在地(km) 上記の処理、処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、上記にられない場合は、監督職員と協議すること。 また、処理、処分に先立ち処分場等の受入の可否を確認すること。	種類	受入施設名	所在地(Km)	備考	・セメント				・コンクリート塊				・アスファルト				・コンクリート塊				・建設発生木材				・建設汚泥				・ 適用する ※ 適用しない (1.3.3)	・ 適用する ※ 適用しない (1.3.9)																																																																																																												
種類	受入施設名	所在地(Km)	備考																																																																																																																																											
・セメント																																																																																																																																														
・コンクリート塊																																																																																																																																														
・アスファルト																																																																																																																																														
・コンクリート塊																																																																																																																																														
・建設発生木材																																																																																																																																														
・建設汚泥																																																																																																																																														
② 適用基準等	○ 建設工事執行規則(昭和39年3月宮城県規則第9号) ○ 宮城県建設工事元請・下請関係適正化要綱 ○ 建築工事標準詳細図(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和4年版) ○ 営繕工事写真撮影要領(国土交通省大臣官房官庁営繕部 令和5年版)及び工事写真撮影ガイドブック<建築工事編及び解体工事編>(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和5年版) ・ 建築構造設計基準(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和3年版)																																																																																																																																													
③ 概成工期	工事工期より 日前 (1.2.1)																																																																																																																																													
④ 工事実績情報(CORINS)の登録	※ 適用する(請負精算額が500万円以上の場合) (1.1.4) 受注時、変更時及び工事完成時にあらかじめ監督職員の確認を受け、契約締結後及び工事完成後の10日以内に登録手続きを行い、工事カルテの受領書を、監督職員に提出すること。 ・ 適用しない																																																																																																																																													
⑤ 発生材の処理等	発生材の処理 (1.3.11) ・ 引渡しを要するもの() ・ 特別管理産業廃棄物() 受入れ施設名・所在地(km) ・ 再生資源化を図るもの <table border="1"><thead><tr><th>種類</th><th>受入施設名</th><th>所在地(Km)</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>・セメント</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・コンクリート塊</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・アスファルト</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・コンクリート塊</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・建設発生木材</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・建設汚泥</td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table> ・現場において再利用を図るもの() ・その他の廃棄物(安定型)() 受入れ施設名・所在地(km) ・その他の廃棄物(管理型)() 受入れ施設名・所在地(km) 上記の処理、処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、上記にられない場合は、監督職員と協議すること。 また、処理、処分に先立ち処分場等の受入の可否を確認すること。	種類	受入施設名	所在地(Km)	備考	・セメント				・コンクリート塊				・アスファルト				・コンクリート塊				・建設発生木材				・建設汚泥				・ 適用する ※ 適用しない (1.3.3)	・ 適用する ※ 適用しない (1.3.9)																																																																																																															
種類	受入施設名	所在地(Km)	備考																																																																																																																																											
・セメント																																																																																																																																														
・コンクリート塊																																																																																																																																														
・アスファルト																																																																																																																																														
・コンクリート塊																																																																																																																																														
・建設発生木材																																																																																																																																														
・建設汚泥																																																																																																																																														
⑥ 電気保安技術者	・ 適用する ※ 適用しない (1.3.3)																																																																																																																																													
⑦ 事故報告	・ 適用する ※ 適用しない (1.3.9)																																																																																																																																													

宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番1号 電話 022-211-326 () FAX 022-211-3190 宮城県土木部営繕課	設計年月日	調査者氏名	設計者氏名	工事名称 図面名称	全業	図面 No
				特記仕様書(1)	Scale	

4 地 業 工 事	4. 場所打ちコンクリート杭地業 (4.5.1)	<p>工法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アースドリル工法(安定液 ※使用する ・使用しない) ・リバース工法 ・オールケーシング工法(孔内の水張り ・行う ・行わない) <p>併用する工法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所打ち鋼管コンクリート杭工法 鋼管巻き材料 <ul style="list-style-type: none"> ・SKK400 ・SKK490 ・拡底杭工法(安定液 ・使用する ・使用しない) <p>寸法等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図示による <p>孔壁測定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行う 測定方法、測定箇所は図示による ・行わない <p>材料その他 (4.5.4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 帯筋 ・図示による 鉄筋の最小かぶり厚さ ・図示による セメントの種類 <ul style="list-style-type: none"> ※高炉セメントB種 コンクリートの種類 <ul style="list-style-type: none"> ・A種 ・B種 ・評定等の評価内容による スランブ <ul style="list-style-type: none"> ・18cm ・21cm コンクリートの設計基準強度 ()N/mm² 構造体強度補正值(S) <ul style="list-style-type: none"> ・3N/mm² ・評定等の評価内容による 	6. 特殊な鉄筋継手 (5.5.1~5.5)	<p>・機械式継手 適用箇所 ※図示による 性能(H12建第1463号に適合するもの) ・A級</p> <p>機械式継手の種類() 鉄筋相互のあき ※図示による 施工完了後の試験 ※図示による</p> <p>・溶接継手 適用箇所 ※図示による 性能(H12建第1463号に適合するもの) ・A級</p> <p>機械式継手の種類() 鉄筋相互のあき ※図示による 施工完了後の試験 ※図示による</p>	7 鉄骨工事	1. 鉄骨の製作工場 (7.1.3)	<p>※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有し、監督職員の承諾する工場</p> <p>※ 施工監理技術者(※配置する ・配置しない) (7.1.4)</p>	15. 溶接部の試験 (7.6.12)	<p>溶接部の外観試験 平12建第1464号第二号に関する試験方法等 ・「突合わせ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」3.5.2 受入検査による ・抜き取り検査① ※抜き取り検査② JASS 6 付則6 [鉄骨精度検査基準]の付表3「溶接」に関する試験方法等 ・JASS6 10.4 [受入検査] e. 溶接部の外観検査(1)から(5)までによる。 ただし、完全溶込み溶接部の外観検査の抜き取り箇所は、超音波探傷試験の試験箇所と同一とする。外観試験の不合格箇所は、すべて標準仕様書7.6.13による補修を行い、再試験する。 完全溶込み溶接部の試験は超音波探傷試験とし、下表による。</p> <table border="1"> <tr> <th>溶接の区分</th> <th>AQOL(%)</th> <th>検査水準</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>工場溶接</td> <td>・2.5 ※4.0</td> <td>※6</td> <td>・</td> </tr> </table>	溶接の区分	AQOL(%)	検査水準	備考	工場溶接	・2.5 ※4.0	※6	・																			
	溶接の区分	AQOL(%)	検査水準	備考																																
	工場溶接	・2.5 ※4.0	※6	・																																
	5 砂利地業 (4.6.2~3)	<p>材料</p> <ul style="list-style-type: none"> 砂利 ※再生クラッシュラン <p>範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎下、基礎梁下、土間スラブ下、土間コンクリート下 <p>図示による</p> <p>厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> ※60mm 	7 各部配筋 (5.3.7)	<p>各部の配筋は、図示による。図示がなければ、標準仕様書 末尾資料の「各部配筋 参考図」による。</p>	2. 鋼材の種類 (7.2.1) (表7.2.1)	<table border="1"> <tr> <th>種類の記号</th> <th>適用箇所</th> <th>規格</th> </tr> <tr> <td>※図示による()</td> <td>()</td> <td>※JISによる</td> </tr> <tr> <td>※図示による()</td> <td>()</td> <td>※JISによる</td> </tr> <tr> <td>※図示による()</td> <td>()</td> <td>※JISによる</td> </tr> </table>	種類の記号	適用箇所	規格	※図示による()	()	※JISによる	※図示による()	()	※JISによる	※図示による()	()	※JISによる	16. 錆止め塗装 (7.8.2) (7.8.4) (18.3.2)	<p>塗料の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐火被覆材の接着する面の塗装範囲 (7.8.2) (7.8.4) (18.3.2) 耐火被覆材の接着する面以外の塗装範囲 ・図示による ※標準仕様書7.8.2(1)による ・図示による <p>塗料の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下記以外の鉄鋼面は、18章[塗装工事]による ・鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼製スリーブで鉄骨に溶接されたものの内側の錆止め塗料の種類 ※A種 ・耐火被覆材が接着する面の塗料の種類 																
種類の記号	適用箇所	規格																																		
※図示による()	()	※JISによる																																		
※図示による()	()	※JISによる																																		
※図示による()	()	※JISによる																																		
6 捨コンクリート地業 (4.6.2~3)	<p>範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎下、基礎梁下、土間スラブ下 <p>図示による</p> <p>厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> ※50mm <p>設計基準強度</p> <ul style="list-style-type: none"> ※18N/mm² <p>スランブ</p> <ul style="list-style-type: none"> ※15cm又は18cm 	8 ⑦ 柱の帯筋 (参考図 図2.2)	<p>※ H 形 ・ W-I 形 ・ S P 形 (参考図 図2.2)</p>	3. 高力ボルト (7.2.2)	<p>高力ボルトの種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ トルシア形高力ボルト ・ J I S 形高力ボルト <p>ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 (7.3.2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図示による <p>すべり試験の実施 (7.4.2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行う(試験方法等 ・図示による) ※行わない 	17. 耐火被覆 (7.9.2~8)	<table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>材料・工法</th> <th>性能(耐火時間)</th> <th>適用箇所(部位・部分)</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">耐火材吹付け</td> <td>・乾式吹付けロックウール</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※半乾式吹付けロックウール</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">耐火板張り</td> <td>・湿式ロックウール</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・繊維混入けい酸カルシウム板</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">耐火材巻付け</td> <td>・高断熱ロックウール</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ラス張りモルタル塗り</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐火塗料</td> <td>・</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	種 別	材料・工法	性能(耐火時間)	適用箇所(部位・部分)	耐火材吹付け	・乾式吹付けロックウール			※半乾式吹付けロックウール			耐火板張り	・湿式ロックウール			・繊維混入けい酸カルシウム板			耐火材巻付け	・高断熱ロックウール			・ラス張りモルタル塗り			耐火塗料	・		
種 別	材料・工法	性能(耐火時間)	適用箇所(部位・部分)																																	
耐火材吹付け	・乾式吹付けロックウール																																			
	※半乾式吹付けロックウール																																			
耐火板張り	・湿式ロックウール																																			
	・繊維混入けい酸カルシウム板																																			
耐火材巻付け	・高断熱ロックウール																																			
	・ラス張りモルタル塗り																																			
耐火塗料	・																																			
7 床下防湿層 (4.6.2) (4.6.5)	<p>材料</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上 <p>範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下(ピット下を除く) 	8 ⑧ 柱の帯筋 (参考図 表4.3~4.4)	<p>・ A 形 ※ B 形 (参考図 表4.3~4.4)</p>	4. 普通ボルト (7.2.3)	<p>ボルト及びナットの種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標準仕様書 表7.2.3による <p>座金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標準仕様書7.2.3(4)による <p>ボルトの径</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図示による <p>ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 (7.3.2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図示による <p>溶融亜鉛めっき高力ボルトの径 (7.2.3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図示による <p>ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 (7.3.2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図示による <p>摩擦面の処理方法 (7.4.2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラスト処理(表面粗度50μmRz以上) <p>すべり試験の実施 (7.4.2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行う(試験方法等 ・図示による) ※行わない 	18. アンカーボルトの設置等 (7.2.4) (7.10.3) (表7.10.1)	<p>構造用アンカーボルトの形状及び寸法 (7.2.4) (7.10.3) (表7.10.1)</p> <p>図示による</p> <p>構造用アンカーフレームの形状及び寸法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図示による <p>建方用アンカーボルトの形状及び寸法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図示による <p>建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法</p> <ul style="list-style-type: none"> 種類 ・A種 ・B種 <p>構造用アンカーボルトの形状及び寸法</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚さ 種類 ※A種 ・B種 																													
8 地盤改良工法	<p>種類及び施工方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図示による 	9 ⑨ はり貫通孔の補強 (参考図 表7.1~7.3)	<p>補強形式 ※H 3 形以上 ・ M 型 ・ M H 型 (参考図 表7.1~7.3)</p>	5. 溶接材料 (7.2.5)	<p>溶接材料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標準仕様書7.2.5(1)(2)による 	19. 軽量形鋼構造 (7.11.2)	<p>ボルトの接合部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普通ボルト接合 																													
9 置換コンクリート地業(ラッブルコンクリート地業)	<p>形状等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図示による <p>支持地盤</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図示による 	9 ⑩ 型枠 (6.8.2)	<p>せき板の材料及び厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合板(※12mm) ・断熱材を兼用した型枠材 使用箇所 ※図示による <p>MCR工法用シート</p> <ul style="list-style-type: none"> 適用箇所 ※図示による 打増し厚さ ・20mm 打増し範囲 ※図示による <p>スリーブの材種・規格等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図示による 	6. アンカーボルト (7.2.4)	<p>構造用アンカーボルト種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ABR400 ・ABR490 <p>建方用アンカーボルト種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SS400 <p>アンカーボルト及びナットのねじの公差域クラス及び仕上げの程度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標準仕様書 表7.2.3による <p>ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 (7.3.2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図示による 	8 ① 補強コンクリート造り (8.4.2~5) (表8.4.2~4)	<p>ブロックの種類 (8.4.2~5) (表8.4.2~4)</p> <p>断面形状及び圧縮正味厚さモジュール呼び寸法強さによる区分 (mm) 長さ 高さ 化粧の有無 適用箇所 備考</p> <p>※空洞ブロック C(16)</p> <p>・無 ・有</p>																													

8 コンクリート・ブロック・ALCパネル 押出成形セメント板	4. 押出成形セメント板	ECPの種類等 (8.5.2~5) (表8.5.1~2)		<table border="1"> <tr> <th>パネルの種類</th> <th>形状</th> <th>長さ(mm)</th> <th>幅(mm)</th> <th>工法の種別</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">・外壁パネル</td> <td>・F</td> <td>・50・60・</td> <td rowspan="3">※600</td> <td rowspan="3">・A種 ・B種</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・D</td> <td>・50・60</td> </tr> <tr> <td>・T</td> <td>・60</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・間仕切壁パネル</td> <td>・F</td> <td>・50・60・</td> <td rowspan="3">※600</td> <td rowspan="3">・A種 ・B種</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・D</td> <td>・50・60</td> </tr> <tr> <td>・T</td> <td>・60</td> </tr> </table> <p>(注) F:フラットパネル、D:デザインパネル、T:タイルベースパネル</p> <p>パネル幅の最小限度を300mm未満とする場合 ・ 図示による パネル相互の目地幅 ・ 長辺() 短辺() 出隅及び入隅のパネル接合目地の目地幅(mm) ※15程度 耐火構造以外の目地及び隙間の処理 ※パネルの製造所の仕様</p>		パネルの種類	形状	長さ(mm)	幅(mm)	工法の種別	備考	・外壁パネル	・F	・50・60・	※600	・A種 ・B種		・D	・50・60	・T	・60	・間仕切壁パネル	・F	・50・60・	※600	・A種 ・B種		・D	・50・60	・T	・60	2. 改質アスファルトシート防水	<p>屋根露出防水 防水層の種類 (9.3.2) (9.3.3) (表9.3.1~3)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材</th> <th>防湿用シート</th> <th>仕上塗料</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・AS-T1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※改質アスファルトシートの製造所の仕様</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AS-T2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※改質アスファルトシートの製造所の仕様</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AS-T3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※改質アスファルトシートの製造所の仕様</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AS-T4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※改質アスファルトシートの製造所の仕様</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AS-J1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※改質アスファルトシートの製造所の仕様</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AS1-T1</td> <td></td> <td>標準仕様書 (9.3.2(3)(7))</td> <td>・設ける</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AS1-J1</td> <td></td> <td>(種類)</td> <td>・設けない</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(厚さ)(mm)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※標準仕様書表9.2.3及び表9.2.4による 粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※標準仕様書表9.2.5及び表9.2.6による 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※標準仕様書表9.2.5及び表9.2.6による 立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法 ※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度</p> <p>絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定 設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定 ()個</p>		種別	施工箇所	断熱材	防湿用シート	仕上塗料	備考	・AS-T1				※改質アスファルトシートの製造所の仕様		・AS-T2				※改質アスファルトシートの製造所の仕様		・AS-T3				※改質アスファルトシートの製造所の仕様		・AS-T4				※改質アスファルトシートの製造所の仕様		・AS-J1				※改質アスファルトシートの製造所の仕様		・AS1-T1		標準仕様書 (9.3.2(3)(7))	・設ける			・AS1-J1		(種類)	・設けない					(厚さ)(mm)				5. ケイ酸質系塗布防水 (9.6.4) (表9.6.1)	<p>防水層の種類 (9.6.4) (表9.6.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・C-SUI</td> <td></td> <td>・C-SUP</td> <td></td> </tr> </table> <p>防水層の下地 壁 ※コンクリート打放し仕上げ(表6.2.4 B種) 天井部 ※コンクリート打放し仕上げ(表6.2.4 B種)</p> <p>下地処理(コンクリートの打継ぎ箇所の処理) ※打継ぎ部分に対し、幅30mm程度の目地棒を用いる。目地棒の除去後、水洗い清掃し、ケイ酸質系塗布防水材の製造所の仕様により、ポリマーセメントモルタルを充填する。 ・ 図示による</p> <p>(9.7.2) (9.7.3) (9.7.5) (表9.7.1)</p> <p>下表以外は、標準仕様書表9.7.1による。 ただし、外壁タイル接着剤張り目地の場合のシーリングは11章に、カーテンウォール目地の場合のシーリングは17章による。</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>シーリング材の種類(記号)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>仕上げを行わない施工箇所(・ 図示による) シーリング材の目地寸法 ※標準仕様書9.7.3(1)(7)~(9)による ・ 図示による 接着性試験 ※簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験</p> <p>アスファルト防水、改質アスファルトシート防水及び合成高分子系ルーフィングシート防水の保証期間は、引渡し日より10年間とし、メーカー・施工業者との連名の上、保証書を作成する。 塗膜防水及びケイ酸質系塗布防水については、メーカー・施工業者が通常定めている期間とし、保証書を作成し提出する。</p>		種別	施工箇所	種別	施工箇所	・C-SUI		・C-SUP		施工箇所	シーリング材の種類(記号)									3. 外壁湿式工法 (10.2.2、3) (10.3.2、3)	<p>受金物 材質 ※SUS304 形状及び寸法 ・ L-75×75×6(mm)の加工 長さ100mm又は150mm</p> <p>アンカーの材質及び寸法 材質 ※SS400 寸法 ・ あと施工アンカーの材質、寸法等 種類 材質 寸法 ・ ドレンパイプ ・ 設ける(設置位置: 図示による) ・ 設けない</p> <p>石表面処理 ・ 適用する ・ 適用しない 裏打ち処理 ・ 適用する ・ 適用しない 下地ごしらえ ※あと施工アンカー・横筋流し工法 ・あと施工アンカー工法 ・ 流し防工法</p> <p>目地 一般目地 ・ 目地モルタル (目地幅) ・ 既調合の目地モルタル (目地幅) ※シーリング材 (種類 ※標準仕様書表9.7.11による) (目地幅及び深さ)</p> <p>伸縮調整目地 位置 ・ 図示による シーリング材の種類 ※標準仕様書表9.7.11による 目地寸法 ※幅・深さとも10mm以上 ・ 図示による</p>																																
	パネルの種類	形状	長さ(mm)	幅(mm)	工法の種別	備考																																																																																																																																									
・外壁パネル	・F	・50・60・	※600	・A種 ・B種																																																																																																																																											
	・D	・50・60																																																																																																																																													
	・T	・60																																																																																																																																													
・間仕切壁パネル	・F	・50・60・	※600	・A種 ・B種																																																																																																																																											
	・D	・50・60																																																																																																																																													
	・T	・60																																																																																																																																													
種別	施工箇所	断熱材	防湿用シート	仕上塗料	備考																																																																																																																																										
・AS-T1				※改質アスファルトシートの製造所の仕様																																																																																																																																											
・AS-T2				※改質アスファルトシートの製造所の仕様																																																																																																																																											
・AS-T3				※改質アスファルトシートの製造所の仕様																																																																																																																																											
・AS-T4				※改質アスファルトシートの製造所の仕様																																																																																																																																											
・AS-J1				※改質アスファルトシートの製造所の仕様																																																																																																																																											
・AS1-T1		標準仕様書 (9.3.2(3)(7))	・設ける																																																																																																																																												
・AS1-J1		(種類)	・設けない																																																																																																																																												
		(厚さ)(mm)																																																																																																																																													
種別	施工箇所	種別	施工箇所																																																																																																																																												
・C-SUI		・C-SUP																																																																																																																																													
施工箇所	シーリング材の種類(記号)																																																																																																																																														
9 防水工事	1. アスファルト防水	<p>屋根保護防水 防水層の種類 (9.2.2~5) (表9.2.3~9)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材</th> <th>絶縁用シート</th> </tr> <tr> <td>・A-1</td> <td></td> <td></td> <td>※ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上又はフラットヤーンクロス70g/m程度</td> </tr> <tr> <td>・A-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・A-3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・B-1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・B-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AI-1</td> <td></td> <td>(種類)</td> <td>※フラットヤーンクロス70g/m程度</td> </tr> <tr> <td>・AI-2</td> <td></td> <td>※JIS A 9521に基づく押出法ポリスチレンフォーム断熱材種別A(スキン層付き)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AI-3</td> <td></td> <td>(厚さ)(mm)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・BI-1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・BI-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※標準仕様書表9.2.3及び表9.2.4による 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※標準仕様書表9.2.5及び表9.2.6による</p> <p>平場の保護コンクリートの厚さ こて仕上げ ※水下 80mm以上 床タイル張り ※水下 60mm以上</p> <p>立上り部の保護工法 ・ 乾式保護材(品質・性能、試験方法は別表による) 業系系パネル1類 厚さ()mm 幅()mm ・ れんが押え(※JIS R 1250) ・ コンクリート押え ・ モルタル押え(屋内)</p> <p>屋根露出防水 防水層の種類</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材</th> <th>仕上塗料</th> </tr> <tr> <td>・D-1</td> <td></td> <td></td> <td>種類 使用量</td> </tr> <tr> <td>・D-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・DI-1</td> <td></td> <td>標準仕様書 9.2.2(9) (種類)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・DI-2</td> <td></td> <td>(厚さ)(mm)</td> <td></td> </tr> </table> <p>改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※標準仕様書表9.2.8による 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※標準仕様書表9.2.7及び表9.2.8による 絶縁断熱工法のルーフトレンドレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ※図示による 絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定 設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定 ()個</p> <p>屋内防水 防水層の種類</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・E-1</td> <td></td> <td>・E-2</td> <td></td> </tr> </table> <p>保護層 ・ 設ける(※図示による) ・ 設けない E-1の工程3を行う部位 ※貯水槽、浴槽等常時水に接する部位</p> <p>防水層の下地の立上り ※コンクリート打放し立上り部の保護工法 標準仕様書表6.2.4のB種</p> <p>立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法 ※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度</p> <p>防水層の下地のモルタル塗り ・ 適用する(施工範囲 ※図示による) ・ 適用しない 屋上排水溝 ※図示による</p>		種別	施工箇所	断熱材	絶縁用シート	・A-1			※ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上又はフラットヤーンクロス70g/m程度	・A-2				・A-3				・B-1				・B-2				・AI-1		(種類)	※フラットヤーンクロス70g/m程度	・AI-2		※JIS A 9521に基づく押出法ポリスチレンフォーム断熱材種別A(スキン層付き)		・AI-3		(厚さ)(mm)		・BI-1				・BI-2				種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	・D-1			種類 使用量	・D-2				・DI-1		標準仕様書 9.2.2(9) (種類)		・DI-2		(厚さ)(mm)		種別	施工箇所	種別	施工箇所	・E-1		・E-2		3. 合成高分子系ルーフィングシート防水 (9.4.2~4) (表9.4.1~3)	<p>防水層の種類 (9.4.2~4) (表9.4.1~3)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>可塑性移行防止シートの材質</th> <th>断熱性</th> <th>仕上塗料</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・S-F1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※カラー・シルバー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・S-F2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※カラー・シルバー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・S-M1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※カラー・シルバー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・S-M2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※カラー・シルバー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・SI-F1</td> <td></td> <td></td> <td>標準仕様書 9.4.2(3)(x)(b)</td> <td>※カラー・シルバー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・SI-F2</td> <td></td> <td></td> <td>標準仕様書 9.4.2(3)(x)(a)</td> <td>※カラー・シルバー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・SI-M1</td> <td></td> <td>※発泡ポリエチレンシート</td> <td>9.4.2(3)(x)(a)</td> <td>※カラー・シルバー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・SI-M2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>S-F1、S-M1、S-F2、S-M2の仕様 ※非歩行仕様 ・ 軽歩行仕様 SI-M1及びSI-M2における防湿用フィルム ・ 設置する ・ 設置しない</p> <p>屋内防水 防水層の種類</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>平場の保護モルタル塗層</th> <th>立上り部の保護モルタル塗層</th> </tr> <tr> <td>・S-C1</td> <td></td> <td></td> <td>※7mm以下</td> </tr> </table> <p>合成高分子系ルーフィングシートの種類及び厚さ ※標準仕様書表9.4.1~表9.4.2による 固定金具の材質、形状及び寸法 ※厚さ0.4mm以上の防錆処理した銅板、ステンレス銅板又はこれらの銅板の両面に樹脂を積層加工したもの</p> <p>接着工法の場合の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※ルーフィングシートの製造所の仕様 設置数量 ※ルーフィングシートの製造所の仕様 ()個</p> <p>接着工法の場合のプレキャストコンクリート部材下地の目地処理 ・ 行う(・ 図示による) プレキャストコンクリート部材の入隅部の増張り(種別S-F1、SI-F1の場合) ・ 行う(・ 図示による) ・ 行わない</p>		種別	施工箇所	可塑性移行防止シートの材質	断熱性	仕上塗料	備考	・S-F1				※カラー・シルバー		・S-F2				※カラー・シルバー		・S-M1				※カラー・シルバー		・S-M2				※カラー・シルバー		・SI-F1			標準仕様書 9.4.2(3)(x)(b)	※カラー・シルバー		・SI-F2			標準仕様書 9.4.2(3)(x)(a)	※カラー・シルバー		・SI-M1		※発泡ポリエチレンシート	9.4.2(3)(x)(a)	※カラー・シルバー		・SI-M2						種別	施工箇所	平場の保護モルタル塗層	立上り部の保護モルタル塗層	・S-C1			※7mm以下	4. 内壁空積工法 (10.2.2) (10.4.2、3)	<p>受金物 材質 ※SUS304 形状及び寸法 ・ L-75×75×6(mm)の加工 長さ100mm又は150mm</p> <p>あと施工アンカーの材質、寸法等 種類 材質 寸法 ・ 石表面処理 ・ 適用する ・ 適用しない 裏打ち処理 ・ 適用する ・ 適用しない 下地ごしらえ ※あと施工アンカー・横筋流し工法 ・あと施工アンカー工法</p> <p>一般目地 ・ 目地モルタル (目地幅) ・ 既調合の目地モルタル (目地幅) ・ シーリング材 (種類 ※標準仕様書表9.7.11による) (目地幅及び深さ)</p> <p>伸縮調整目地 位置 ・ 6mm程度 シーリング材の種類 ※標準仕様書表9.7.11による 目地寸法 ・</p>	
	種別	施工箇所	断熱材	絶縁用シート																																																																																																																																											
・A-1			※ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上又はフラットヤーンクロス70g/m程度																																																																																																																																												
・A-2																																																																																																																																															
・A-3																																																																																																																																															
・B-1																																																																																																																																															
・B-2																																																																																																																																															
・AI-1		(種類)	※フラットヤーンクロス70g/m程度																																																																																																																																												
・AI-2		※JIS A 9521に基づく押出法ポリスチレンフォーム断熱材種別A(スキン層付き)																																																																																																																																													
・AI-3		(厚さ)(mm)																																																																																																																																													
・BI-1																																																																																																																																															
・BI-2																																																																																																																																															
種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料																																																																																																																																												
・D-1			種類 使用量																																																																																																																																												
・D-2																																																																																																																																															
・DI-1		標準仕様書 9.2.2(9) (種類)																																																																																																																																													
・DI-2		(厚さ)(mm)																																																																																																																																													
種別	施工箇所	種別	施工箇所																																																																																																																																												
・E-1		・E-2																																																																																																																																													
種別	施工箇所	可塑性移行防止シートの材質	断熱性	仕上塗料	備考																																																																																																																																										
・S-F1				※カラー・シルバー																																																																																																																																											
・S-F2				※カラー・シルバー																																																																																																																																											
・S-M1				※カラー・シルバー																																																																																																																																											
・S-M2				※カラー・シルバー																																																																																																																																											
・SI-F1			標準仕様書 9.4.2(3)(x)(b)	※カラー・シルバー																																																																																																																																											
・SI-F2			標準仕様書 9.4.2(3)(x)(a)	※カラー・シルバー																																																																																																																																											
・SI-M1		※発泡ポリエチレンシート	9.4.2(3)(x)(a)	※カラー・シルバー																																																																																																																																											
・SI-M2																																																																																																																																															
種別	施工箇所	平場の保護モルタル塗層	立上り部の保護モルタル塗層																																																																																																																																												
・S-C1			※7mm以下																																																																																																																																												
10 石工事	1. 施工	<p>石材の割付け (10.1.3) ※図示による</p>		2. 石材等 (10.2.1、3) (表 10.2.1、2)	<p>天然石 (10.2.1、3) (表 10.2.1、2)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>岩石の種類</th> <th>形状及び寸法(mm)</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>表面仕上げの種類</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・床石</td> <td></td> <td>・ 図示による</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>ジェットバーナー仕上げのバフ仕上げの有無 ・ あり ・ なし</p> <p>テラゾブロック</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種石の種類</th> <th>種石の大きさ(mm)</th> <th>形状による区分</th> <th>仕上げ面による区分</th> <th>寸法(mm)</th> <th>表面仕上げの種類</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※大理石 ・ 花こう岩</td> <td>※1.5~12</td> <td>・ 平もの ・ 役もの</td> <td>・ 片面 ・ 両面</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>テラゾタイル</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種石の種類</th> <th>種石の大きさ(mm)</th> <th>寸法による区分</th> <th>表面仕上げの種類</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※大理石 ・ 花こう岩</td> <td>※1.5~12</td> <td>・ 300型 ・ 400型</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		施工箇所	岩石の種類	形状及び寸法(mm)	厚さ(mm)	表面仕上げの種類	備考	・床石		・ 図示による				施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	形状による区分	仕上げ面による区分	寸法(mm)	表面仕上げの種類	備考		※大理石 ・ 花こう岩	※1.5~12	・ 平もの ・ 役もの	・ 片面 ・ 両面				施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	寸法による区分	表面仕上げの種類	備考		※大理石 ・ 花こう岩	※1.5~12	・ 300型 ・ 400型			5. 外壁乾式工法 (10.2.2) (10.5.2、3) (表10.2.4)	<p>乾式工法的方式による金物の種類、形状、寸法等 ※標準仕様書表10.2.4による (方式: ・ スライド方式 ・ ロッキング方式) ・ 図示による</p> <p>あと施工アンカーの材質、寸法等 種類 材質 寸法 ・ だぼ用の穴の位置 ※標準仕様書10.5.2(2)(7)による ・ 図示による</p> <p>裏打ち処理 ・ 適用する ・ 適用しない シーリング材 種類 ※標準仕様書9.7.11による 目地幅及び深さ</p>																																																																																															
	施工箇所	岩石の種類	形状及び寸法(mm)		厚さ(mm)	表面仕上げの種類	備考																																																																																																																																								
・床石		・ 図示による																																																																																																																																													
施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	形状による区分	仕上げ面による区分	寸法(mm)	表面仕上げの種類	備考																																																																																																																																								
	※大理石 ・ 花こう岩	※1.5~12	・ 平もの ・ 役もの	・ 片面 ・ 両面																																																																																																																																											
施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	寸法による区分	表面仕上げの種類	備考																																																																																																																																										
	※大理石 ・ 花こう岩	※1.5~12	・ 300型 ・ 400型																																																																																																																																												
宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番1号 電話 022-211-326 (班) FAX 022-211-3190 宮城県土木部営繕課		設計年月日	調査者氏名	設計者氏名	工事名称	全業	図面 No																																																																																																																																								
				図面名称 Scale		特記仕様書(3)																																																																																																																																									

10 石工事	6. 床及び階段の石張り (10.6.2、3)	浸透性吸収防水材 (床石張り) ・適用する ・適用しない 石裏面処理 (床石張り) ・適用する ・適用しない (階段張り) ・適用する ・適用しない 裏打ち処理 (床石張り) ・適用する ・適用しない 一般目地 ・目地モルタル (目地幅) ・既調合の目地モルタル (目地幅) ・シーリング材 (種類 ※標準仕様書表9.7.11による) (目地幅及び深さ) 伸縮調整目地位置 ※標準仕様書10.6.2(5)(a)による ・図示による シーリング材の種類 ※標準仕様書表9.7.11による 目地寸法 ※幅・深さとも10mm以上 ・図示による	既調合モルタル モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。 既調合目地材 下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の下地処理 ※目荒し工法 (高圧水洗処理) ・MCR工法 壁タイル張りの工法 内外装タイル ・密着張り ※改良圧着張り 内装タイル以外のユニットタイル ※マスク張り ・モザイクタイル張り	4. 有機系接着剤によるタイル張り (11.3.2~5)	3. 造作用集成材 ・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 (12.2.1) <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>見付け材面</th> <th>見付け材面の品質</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等・2等</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等・2等</td> </tr> </table> ・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>材種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ (mm)</th> <th>見付け材面</th> <th>見付け材面の品質</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>化粧薄板: 芯材:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等・2等</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>化粧薄板: 芯材:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等・2等</td> </tr> </table> ・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>材種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下</td> </tr> </table> ・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>材種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ (mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> </tr> <tr> <td></td> <td>化粧薄板: 芯材:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td>化粧薄板: 芯材:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下</td> </tr> </table> ・JAS 0701 に基づく造作用単板積層材 (12.2.1) <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>表面の品質</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> </table> ・JAS 0701 以外の造作用単板積層材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>表面の品質</th> <th>含水率</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※14%以下</td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※14%以下</td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> </table> ・JAS 3079 に基づく直交集成材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>強度等級</th> <th>種別</th> <th>接着性能 (使用環境)</th> <th>樹種名</th> <th>寸法 (mm)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ・「合板の日本農林規格」による普通合板 (12.2.1) <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※5.5</td> <td></td> <td>※1類・2類</td> <td>広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上</td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ・「合板の日本農林規格」による構造用合板 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>等級</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>防虫処理</th> <th>強度等級</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※2級以上・1級</td> <td></td> <td>※1類・特類</td> <td>※C-D以上</td> <td>※12</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・1類・特類</td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>化粧板に使用する単板の樹種名</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・1類・2類</td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面	見付け材面の品質						※1等・2等						※1等・2等	施工箇所	品名	材種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面	見付け材面の品質			化粧薄板: 芯材:				※1等・2等			化粧薄板: 芯材:				※1等・2等	施工箇所	材種名	寸法 (mm)	見付け材面の品質	含水率					※15%以下					※15%以下	施工箇所	材種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	含水率		化粧薄板: 芯材:				※15%以下		化粧薄板: 芯材:				※15%以下	施工箇所	品名	寸法 (mm)	表面の品質	防虫処理					・適用する ・適用しない					・適用する ・適用しない	施工箇所	寸法 (mm)	表面の品質	含水率	防虫処理				※14%以下	・適用する ・適用しない				※14%以下	・適用する ・適用しない	施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能 (使用環境)	樹種名	寸法 (mm)															施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理		※5.5		※1類・2類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上	・適用する ・適用しない							施工箇所	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ (mm)	防虫処理	強度等級		※2級以上・1級		※1類・特類	※C-D以上	※12	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない									施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理				・1類・特類	・適用する ・適用しない						施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ (mm)	接着の程度	防虫処理				・1類・2類	・適用する ・適用しない						・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>単板の樹種名</th> <th>化粧加工の方法</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・1類・2類</td> <td></td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ・パーティクルボード <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>表面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>耐水性による区分</th> <th>難燃性による区分</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※13タイプ</td> <td>※P又はM</td> <td></td> <td>※15</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ・JAS 0360 に基づく構造用パネル <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table> ・MDF <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>表裏面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>接着剤による区分</th> <th>難燃性による区分</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 造作材の化粧面の釘打ち (12.2.2) ※隠し釘打ち ・釘頭埋め木 ・つぶし頭釘打ち ・釘頭現し 諸金物 ※かすがい、座金、箱金物、短冊金物 (標準仕様書表12.2.3~5に示す程度の市販品 表14.2.2のF種程度) ・ (形状: 寸法: 材質:)	施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理			・1類・2類			・適用する ・適用しない							施工箇所	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ (mm)			※13タイプ	※P又はM		※15							施工箇所	寸法 (mm)					施工箇所	厚さ (mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分													6. 接合具等 (12.2.2) 7. 接着剤 (12.2.2、3) 8. 防虫・防蟻処理 (12.3.1、2)	9. 内部間仕切軸組及び床組み (12.4.1) 10. 窓、出入口その他 (12.5.1) 11. 床板張り (12.6.1) 12. 壁及び天井下地 (12.7.1)
	施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面	見付け材面の品質																																																																																																																																																																																																																																																																	
					※1等・2等																																																																																																																																																																																																																																																																		
					※1等・2等																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	品名	材種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面	見付け材面の品質																																																																																																																																																																																																																																																																	
		化粧薄板: 芯材:				※1等・2等																																																																																																																																																																																																																																																																	
		化粧薄板: 芯材:				※1等・2等																																																																																																																																																																																																																																																																	
施工箇所	材種名	寸法 (mm)	見付け材面の品質	含水率																																																																																																																																																																																																																																																																			
				※15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																			
				※15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	材種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	含水率																																																																																																																																																																																																																																																																		
	化粧薄板: 芯材:				※15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																		
	化粧薄板: 芯材:				※15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	品名	寸法 (mm)	表面の品質	防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																																			
				・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																			
				・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	寸法 (mm)	表面の品質	含水率	防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																																			
			※14%以下	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																			
			※14%以下	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能 (使用環境)	樹種名	寸法 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																	
施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																																		
	※5.5		※1類・2類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ (mm)	防虫処理	強度等級																																																																																																																																																																																																																																																																
	※2級以上・1級		※1類・特類	※C-D以上	※12	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																
施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																																			
			・1類・特類	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ (mm)	接着の程度	防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																																			
			・1類・2類	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																																		
		・1類・2類			・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																		
		※13タイプ	※P又はM		※15																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	寸法 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																						
施工箇所	厚さ (mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分																																																																																																																																																																																																																																																																		
11 タイル工事	1. 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地 (11.1.3)(表11.1.1)	位置 ※標準仕様書表11.1.1による ・図示による 目地寸法 ・図示による	1. 施工一般 (12.2.1) 2. 製材 (12.2.1)(12.4.1)(12.5.1)(12.6.1)(12.7.1) ・JAS 1083-5 製材-第5部に基づく下地用製材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※2級</td> <td>※A種・B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※2級</td> <td>※A種・B種</td> <td></td> </tr> </table> ・JAS 1083-2 製材-第2部に基づく造作用製材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> </tr> <tr> <td>見え掛り面</td> <td></td> <td>※上小節</td> <td>※A種・B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>見え掛り面以外</td> <td></td> <td>※小節以上</td> <td>※A種・B種</td> <td></td> </tr> </table> ・JAS 1083-6 製材-第6部に基づく広葉樹製材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※1等</td> <td>※10%以下 ・A種・B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※1等</td> <td>※10%以下 ・A種・B種</td> <td></td> </tr> </table> ・JAS 1083 (製材) 以外の製材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>材面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>含水率</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>() ・造作材の場合 (※A種・B種)</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>※A種・B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>() ・造作材の場合 (※A種・B種)</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>※A種・B種</td> </tr> </table> 標準的な曲がりの役物は一体成形とする。	施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理			※2級	※A種・B種				※2級	※A種・B種		施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	見え掛り面		※上小節	※A種・B種		見え掛り面以外		※小節以上	※A種・B種		施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理			※1等	※10%以下 ・A種・B種				※1等	※10%以下 ・A種・B種		施工箇所	寸法 (mm)	材面の品質	防虫処理	含水率			() ・造作材の場合 (※A種・B種)	・適用する ・適用しない	※A種・B種			() ・造作材の場合 (※A種・B種)	・適用する ・適用しない	※A種・B種	12 木工事	5. 合板等	11. 床板張り (12.6.1) 12. 壁及び天井下地 (12.7.1)																																																																																																																																																																																																					
	施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理																																																																																																																																																																																																																																																																		
		※2級	※A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																				
		※2級	※A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																				
施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理																																																																																																																																																																																																																																																																			
見え掛り面		※上小節	※A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																				
見え掛り面以外		※小節以上	※A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																				
施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理																																																																																																																																																																																																																																																																			
		※1等	※10%以下 ・A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																				
		※1等	※10%以下 ・A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																				
施工箇所	寸法 (mm)	材面の品質	防虫処理	含水率																																																																																																																																																																																																																																																																			
		() ・造作材の場合 (※A種・B種)	・適用する ・適用しない	※A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																			
		() ・造作材の場合 (※A種・B種)	・適用する ・適用しない	※A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																			
6. 床及び階段の石張り (10.6.2、3)	7. 笠木、甲板等の石張り (10.2.2)(10.7.2)	1. 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地 (11.1.3)(表11.1.1) 2. 見本焼き試験施工 (11.1.4) 3. セメントモルタルによるタイル張り (11.2.2、6)	既調合モルタル モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。 既調合目地材 下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の下地処理 ※目荒し工法 (高圧水洗処理) ・MCR工法 壁タイル張りの工法 内外装タイル ・密着張り ※改良圧着張り 内装タイル以外のユニットタイル ※マスク張り ・モザイクタイル張り	4. 有機系接着剤によるタイル張り (11.3.2~5)	3. 造作用集成材 ・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 (12.2.1) <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>見付け材面</th> <th>見付け材面の品質</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等・2等</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等・2等</td> </tr> </table> ・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>材種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ (mm)</th> <th>見付け材面</th> <th>見付け材面の品質</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>化粧薄板: 芯材:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等・2等</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>化粧薄板: 芯材:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等・2等</td> </tr> </table> ・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>材種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下</td> </tr> </table> ・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>材種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ (mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> </tr> <tr> <td></td> <td>化粧薄板: 芯材:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td>化粧薄板: 芯材:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下</td> </tr> </table> ・JAS 0701 に基づく造作用単板積層材 (12.2.1) <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>表面の品質</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> </table> ・JAS 0701 以外の造作用単板積層材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>表面の品質</th> <th>含水率</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※14%以下</td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※14%以下</td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> </table> ・JAS 3079 に基づく直交集成材 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>強度等級</th> <th>種別</th> <th>接着性能 (使用環境)</th> <th>樹種名</th> <th>寸法 (mm)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ・「合板の日本農林規格」による普通合板 (12.2.1) <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※5.5</td> <td></td> <td>※1類・2類</td> <td>広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上</td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ・「合板の日本農林規格」による構造用合板 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>等級</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>防虫処理</th> <th>強度等級</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※2級以上・1級</td> <td></td> <td>※1類・特類</td> <td>※C-D以上</td> <td>※12</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・1類・特類</td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>化粧板に使用する単板の樹種名</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・1類・2類</td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面	見付け材面の品質						※1等・2等						※1等・2等	施工箇所	品名	材種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面	見付け材面の品質			化粧薄板: 芯材:				※1等・2等			化粧薄板: 芯材:				※1等・2等	施工箇所	材種名	寸法 (mm)	見付け材面の品質	含水率					※15%以下					※15%以下	施工箇所	材種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	含水率		化粧薄板: 芯材:				※15%以下		化粧薄板: 芯材:				※15%以下	施工箇所	品名	寸法 (mm)	表面の品質	防虫処理					・適用する ・適用しない					・適用する ・適用しない	施工箇所	寸法 (mm)	表面の品質	含水率	防虫処理				※14%以下	・適用する ・適用しない				※14%以下	・適用する ・適用しない	施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能 (使用環境)	樹種名	寸法 (mm)															施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理		※5.5		※1類・2類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上	・適用する ・適用しない							施工箇所	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ (mm)	防虫処理	強度等級		※2級以上・1級		※1類・特類	※C-D以上	※12	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない									施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理				・1類・特類	・適用する ・適用しない						施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ (mm)	接着の程度	防虫処理				・1類・2類	・適用する ・適用しない						6. 接合具等 (12.2.2) 7. 接着剤 (12.2.2、3) 8. 防虫・防蟻処理 (12.3.1、2)	9. 内部間仕切軸組及び床組み (12.4.1) 10. 窓、出入口その他 (12.5.1) 11. 床板張り (12.6.1) 12. 壁及び天井下地 (12.7.1)																																																													
施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面	見付け材面の品質																																																																																																																																																																																																																																																																		
					※1等・2等																																																																																																																																																																																																																																																																		
					※1等・2等																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	品名	材種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面	見付け材面の品質																																																																																																																																																																																																																																																																	
		化粧薄板: 芯材:				※1等・2等																																																																																																																																																																																																																																																																	
		化粧薄板: 芯材:				※1等・2等																																																																																																																																																																																																																																																																	
施工箇所	材種名	寸法 (mm)	見付け材面の品質	含水率																																																																																																																																																																																																																																																																			
				※15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																			
				※15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	材種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	含水率																																																																																																																																																																																																																																																																		
	化粧薄板: 芯材:				※15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																		
	化粧薄板: 芯材:				※15%以下																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	品名	寸法 (mm)	表面の品質	防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																																			
				・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																			
				・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	寸法 (mm)	表面の品質	含水率	防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																																			
			※14%以下	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																			
			※14%以下	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能 (使用環境)	樹種名	寸法 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																	
施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																																		
	※5.5		※1類・2類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ (mm)	防虫処理	強度等級																																																																																																																																																																																																																																																																
	※2級以上・1級		※1類・特類	※C-D以上	※12	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																
施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																																			
			・1類・特類	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ (mm)	接着の程度	防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																																			
			・1類・2類	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																			

宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番1号
 電話 022-211-326 ()
 FAX 022-211-3190
 宮城県土木部営繕課

設計年月日

調査者氏名

設計者氏名

工事名称

図面名称

全業

図面 No

特記仕様書(4)

Scale

13 屋根及びとい工事	1. 長尺金属板葺 (13.2.2、3)						4. とい といその他の材種 (13.5.2、3) (表13.5.4) ・配管用鋼管 ・硬質ポリ塩化ビニル管 ・ルーフトレン ・表面処理鋼板 (表面及び裏面の塗膜の種類) とい受金物 材種 ※標準仕様書表13.5.2による (溶融亜鉛めっきを行ったもの) 形状 ※市販品 (とい径 100 以下) ・25×4.5(mm)以上 (とい径 100 を超えるもの) 取付け間隔 ※標準仕様書表13.5.2による 足金物 材種 ※標準仕様書表13.5.2による (溶融亜鉛めっきを行ったもの) 形状 ※市販品 取付け間隔 ※標準仕様書表13.5.2による 多雪地域 ・適用する ・適用しない 防露材のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 鋼管製といの防露巻き ※標準仕様書表13.5.4による ルーフトレンの種類及び呼び	4. 軽量鉄骨壁下地 (14.5.3、4) (表14.5.1) スタッド、ランナの種類 ※標準仕様書表14.5.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類 ・図示による ・ スタッドの高さが5.0mを超える場合 ※図示による 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ※標準仕様書14.5.4.(5)による						5. 金属成形板張り (14.6.2、3) (表14.2.1)						6. アルミニウム製笠木 (14.7.2、3) (表14.2.1) (表14.7.1)															
	2. 折板葺 (13.2.2) (13.3.2) (表13.2.1)							5. 金属工 左官工事						15. 左官工事																					
	3. 粘土瓦葺 (13.4.2、3)							14. 金属工 金属工事						15. 左官工事																					
<p>施工箇所 板及びコイルの種類 塗膜の耐久性の種類、めっき付着量 厚さ(mm) 屋根葺形式 備考</p> <p>※JIS G 3322 の屋根用 (着色 ・有) ・5類 (AZ150) ※0.4 ・0.5 ※心木なし瓦葺葺・立平葺・蟻掛葺・横葺</p> <p>下葺材料 ・アスファルトルーフィング 940 ・改質アスファルトルーフィング下葺材 (一般タイプ ・複層基材タイプ ・粘着層付タイプ) 横葺きの場合のならば納め ・つかみ込み納め ・ければ包み納め 雪止め ・設置する (形状及び施工箇所 ・図示による) ・設置しない</p> <p>材料 折板の材質の種類 (※JIS G 3302の屋根用 (着色 ・有)) 塗膜の耐久性の種類、めっき付着量 (5類 (AZ150)) 断熱材張り ・行う (断熱材の種類: 厚さ(mm): 防火性能:) ・行わない 耐雪性能に対応した工法の適用 ・適用する ・適用しない 折板のければ納め ※ければ包みによる方法 雪止め ・設置する (形状及び施工箇所 ・図示による) ・設置しない</p> <p>施工箇所 形式 山高、山ピッチによる区分 耐力による区分 材料による区分 厚さ(mm) 軒先面戸板 耐火性能</p> <p>・重ね形 ・はせ締め形 ・かな合形</p> <p>・鋼板製 ・アルミニウム合金板製</p> <p>・有 ・無し</p> <p>・30分 ・無し</p> <p>種類 製法による区分 形状による区分 寸法による区分 産地 役物瓦の種類 雪止め瓦</p> <p>・適用する ・適用しない ・適用する ・適用しない</p> <p>積瓦の防災瓦の使用 ・適用する ・適用しない JIS A5208に基づく凍害試験等 ・行う ・行わない 瓦葺木 材質 ※杉 寸法 ※幅21×高さ15(mm)以上 棟補強用心材 材質 ※杉 寸法 ※幅40×高さ30(mm) 瓦緊結用釘及びねじ 種類 () 径 () 長さ () 棟補強等に使用する金物等 材質 ・ステンレス製 ・溶融亜鉛めっき処理を行った鋼製 形状、寸法及び留付け方法 ※図示による 工法 風圧力又は地震力に対応した瓦の緊結方法等 ※図示による 瓦葺木の留付け工法 ※図示による 棟の工法 ・7寸丸伏せ棟又はF形用冠伏せ棟 ・のし積み棟 面戸、雀口、葺土の露出する瓦接合部に仕上げを施す場合 ・モルタル ・瓦葺き用しっくい</p>						<p>種類 色合い等 施工箇所 (成形板、笠木、建具以外)</p> <p>・AB-1種 ・AB-2種 ・標準色 ・特注色</p> <p>・AC-1種 ・AC-2種 ・標準色 ・特注色</p> <p>・BA-1種 ・BA-2種 ・標準色 ・特注色</p> <p>・BB-1種 ・BB-2種 ・標準色 ・特注色</p> <p>・BC-1種 ・BC-2種 ・標準色 ・特注色</p> <p>・C種 ・標準色 ・特注色</p> <p>陽極酸化皮膜の着色方法 ※二次電解着色 ・三次電解着色</p> <p>表面処理方法 種別 施工箇所 (手すり、タラップ以外)</p> <p>・溶融亜鉛めっき ・A種 ・B種 ・C種 ・電気亜鉛めっき ・D種 ・E種 ・F種</p>						<p>1. モルタル塗り (15.3.2、5) モルタル ・現場調合材料 ・既調合材料 既製目地材 ・設ける 施工箇所 () 形状 (※図示による) ・設けない 床の目地 ・設ける 目地割り ※2m程度 (最大目地間隔3m程度) ・ 目地の種類 ※押し目地 ・ ・設けない 屋外のタイル張り下地及び屋内の吹抜け部分等のタイル張りの下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験 ・適用する ・適用しない</p>						<p>2. ラス系下地 (15.2.4) ラス系下地 ・二層下地通気構法 ・単層下地通気構法 換気口部の措置 (※公共木造建築工事標準仕様書11.4.3.(2)(カ)) ・直張りラスモルタル下地 ・直張りラスシートモルタル下地 ラスの材料 種類及び記号 () 単位面積当たりの質量 () ラスシートの材料 ラス目による区分 (※M) 山高、山ピッチ、質量及び溶接区分による区分 (・LS4(建築基準法に基づく耐力壁)) ステーブルの形状及び寸法 () 直張りラスシートモルタル下地で建築基準法に基づく耐力壁のラスシートの施工</p>						<p>3. せっこうボード その他のボード下地</p> <p>3. せっこうボード及びせっこうラスボードの種類及び厚さ (15.2.5) 種類 (・GB-R ・GB-L) 厚さ (mm)</p> <p>4. こまい下地 (15.2.6) 建築基準法に基づく耐力壁の指定 (・あり ・なし)</p> <p>5. 木張り下地 (15.2.7) 木張り用小幅板の種類 (※すぎ(心去り材))</p> <p>6. 仕上塗材仕上げ (15.6.2) 内装仕上げに用いる塗材のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 仕上塗材の種類 ・薄付け仕上塗材</p>						<p>種類 (呼び名) 仕上げの形状 工法 吸放湿性 防火材料</p> <p>・外装薄塗材Si ・吹放し ・凸部処理 ・吹付け ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし ・こて塗り ・適用する</p> <p>・可とう形外装塗材Si ・吹放し ・凸部処理 ・吹付け ・平たん状 ・凹凸状 ・ローラー塗り ・ひき起こし ・適用する</p> <p>・外装薄塗材E ・砂壁状 ・ゆず肌状 ・吹付け ・平たん状 ・凹凸状 ・こて塗り ・ゆず肌状 ・ローラー塗り ・さざ波状 ・適用する</p> <p>・可とう形外装塗材E ・砂壁状 ・ゆず肌状 ・吹付け ・平たん状 ・凹凸状 ・こて塗り ・ゆず肌状 ・ローラー塗り ・さざ波状 ・適用する</p> <p>・防水形外装薄塗材E ・ゆず肌状 ・さざ波状 ・ローラー塗り ・凹凸状 ・吹付け ・適用する</p> <p>・外装薄塗材S ・砂壁状 ・吹付け ・凹凸状 ・吹付け ・平たん状 ・凹凸状 ・こて塗り ・ゆず肌状 ・ローラー塗り ・さざ波状 ・適用する</p> <p>・内装薄塗材C ・内装薄塗材L ・平たん状 ・凹凸状 ・こて塗り ・ゆず肌状 ・ローラー塗り ・さざ波状 ・適用する</p> <p>・内装薄塗材Si ・内装薄塗材E ・砂壁状 ・ゆず肌状 ・吹付け ・平たん状 ・凹凸状 ・こて塗り ・ゆず肌状 ・ローラー塗り ・さざ波状 ・適用する</p> <p>・内装薄塗材W ・景壁状 ・ゆず肌状 ・平たん状 ・凹凸状 ・こて塗り ・適用する</p> <p>・厚付け仕上塗材</p> <p>種類 (呼び名) 仕上げの形状 工法 吸放湿性 上塗り 防火材料</p> <p>・外装厚塗材C ・吹放し ・凸部処理 ・吹付け ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし ・こて塗り ・適用する</p> <p>・外装厚塗材Si ・外装厚塗材E ・吹放し ・凸部処理 ・吹付け ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・ローラー塗り ・適用する</p> <p>・内装厚塗材C ・吹放し ・凸部処理 ・吹付け ・平たん状 ・凹凸状 ・こて塗り ・ひき起こし ・かき落とし ・適用する</p> <p>・内装厚塗材L ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし ・こて塗り ・適用する</p> <p>・内装厚塗材G ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし ・こて塗り ・適用する</p> <p>・内装厚塗材Si ・内装厚塗材E ・吹放し ・凸部処理 ・吹付け ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・ローラー塗り ・適用する</p> <p>・複層仕上塗材</p> <p>種類 (呼び名) 仕上げの形状 工法 上塗材の種類 耐候性 防火材料</p> <p>・複層塗材CE ・複層塗材RE ・複層塗材Si ※複層塗材E ・凸部処理 ・凹凸状 ・吹付け ※ゆず肌状 ※ローラー塗り 樹脂 ・外観 ・溶媒 ・耐候形1種 ・耐候形2種 ・耐候形3種</p> <p>・可とう形複層塗材CE ・凸部処理 ・凹凸状 ・吹付け ・ゆず肌状 ・ローラー塗り 樹脂 ・外観 ・溶媒 ・耐候形1種 ・耐候形2種 ・耐候形3種</p> <p>・防水形複層塗材CE ・防水形複層塗材RE ・防水形複層塗材E ・凸部処理 ・凹凸状 ・吹付け ・ゆず肌状 ・ローラー塗り 樹脂 ・外観 ・溶媒 ・耐候形1種 ・耐候形2種 ・耐候形3種</p>					
宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番1号 設計年月日 調査者氏名 設計者氏名 工事名称																																			
宮城県土南部宮城課 電話 022-211-326 () FAX 022-211-3190 図面名称 Scale																																			
宮城県土南部宮城課 特記仕様書(5)																																			

15 左官工事	<p>・軽量骨材仕上塗材</p> <table border="1"> <tr> <th>種類(呼び名)</th> <th>防火材料</th> </tr> <tr> <td>吹付用軽量塗材</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>こて塗用軽量塗材</td> <td>・</td> </tr> </table>	種類(呼び名)	防火材料	吹付用軽量塗材	・	こて塗用軽量塗材	・	<p>4. アルミニウム製建具 (16.2.2、4、5) (表14.2.1) (表16.2.1、2)</p> <p>性能値等 耐風圧性の等級 () (建具符号・建具表による) 気密性の等級 () (建具符号・建具表による) 水密性の等級 () (建具符号・建具表による) 外部に面する建具の種類 A種 (建具符号・建具表による) B種 (建具符号・建具表による) C種 (建具符号・建具表による) D種 (建具符号・建具表による) E種 (建具符号・建具表による) 枠の見込み寸法 (※建具表による) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 () (建具符号・建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 () (建具符号・建具表による)</p> <p>材料 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL</p> <p>形状及び仕上げ 表面処理 外部に面する建具 種類 ※BB-1・BB-2 (標準仕様書表14.2.1) 着色 ※標準色・特注色 屋内の建具 種類 ※BC-1・BC-2 (標準仕様書表14.2.1) 着色 ※標準色・特注色 結露水の処理方法 ・水貯め式・排水式 工法 水切り板、ぜん板 ※図示による 木下地の場合の内付け建具 ・適用しない・適用する</p>	<p>8. 鋼製軽量建具 (16.2.2) (16.5.2~4) (16.5.6) (表16.5.1)</p> <p>性能値等 簡易気密型ドアセット ※適用する (建具符号・建具表による) ・適用しない 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 () (建具符号・建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 () (建具符号・建具表による)</p> <p>材料 鋼板 ・垂鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板 ・カラー鋼板 ・ステンレス鋼板 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 召合わせ、縦小口包み板の性質 ※鋼板 ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL 形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ (mm) ※標準仕様書表16.5.1による 使用箇所 () 標準型鋼製軽量建具の形式及び寸法 ※建具表による</p>	<p>11. 建具用金物 (16.8.2、3) (表16.8.1~5)</p> <p>金物の種類及び見え掛り部の材質等 ※標準仕様書表16.8.1により適用は建具表による 金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※標準仕様書表16.8.2による ・建具表による 樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※標準仕様書表16.8.3による ・建具表による 木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※標準仕様書表16.8.4による ・建具表による 木製建具に使用する戸車及びレール ※標準仕様書表16.8.5による ・建具表による 握り玉及びレバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置 ・建具表による</p>	<p>表面板の厚さ ※表16.7.6による 引戸の召合せかまちのいんろう付きの通用 ・適用しない・適用する ・かまち戸 かまち樹種 () 鏡板樹種 () 見込み寸法 ※36mm 建具表による ・ふすま 張りの種別 (・I型・II型) 上張り (押入等の裏側以外) ・鳥の子 ※新鳥の子又はビニル紙程度 縁仕上げ ・塗り縁 ・生地縁 (素地) ・生地縁 (ウレタンクレーヤー塗装) 見込み寸法 ※19.5mm 建具表による ・戸ぶすま 表面板の仕上 建具表による 見込み寸法 ※30mm 建具表による ・紙張り障子 見込み寸法 ※30mm 建具表による</p>																					
	種類(呼び名)	防火材料																														
吹付用軽量塗材	・																															
こて塗用軽量塗材	・																															
<p>7. マスチック塗材塗り (15.7.2)</p> <p>8. ロックウール吹付け (15.12.2、3)</p> <p>ロックウールのホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 仕上げ吹付け厚さ ※図示による ・25mm</p> <p>9. しっくい塗り (15.10.2~4)</p> <p>しっくい 既調合材料 色しっくい・適用する・適用しない 現場調合材料 下地 ・せっこうボード・せっこうラスボード・モルタル塗り・木ずり ・こまい・下塗りをせっこうプラスターとし上塗りに使用する場合 既調合しっくいの調合 ・せっこうボード下地 ※標準仕様書表15.10.1 ・モルタル塗り下地 ※標準仕様書表15.10.2 ・せっこうラスボード下地 ※製造所の仕様による 現場調合しっくいの調合及び各層の塗厚 ・木ずり下地 ※標準仕様書表15.10.3 ・せっこうプラスター下地、こまい下地 ※標準仕様書表15.10.4 既調合しっくいの上塗り仕上げ工法 ・なで切り仕上・パターン仕上げ</p> <p>10. こまい壁塗り (15.11.2~5、7、8)</p> <p>のり ・土壁用のり ※つのみ ・ふのり ・ぎんなんそう ・粉末海藻 ・砂壁用のり ※ふのり ・つのみ ・こんにゃくのり ・にかわ ・合成高分子系混和剤 色土 ・土物仕上げに用いる色土の種類 () ・大津仕上げに用いる色土の種類 () 色砂の種類 ・天然砂と岩石の砕砂 ・人工的に着色・製造したもの 下塗りの調合 ※標準仕様書表15.11.2 塗厚 ※標準仕様書表15.11.8による ・建築基準法に基づく耐力壁の指定がある場合 () こまい壁の工程 ※A種・B種 こまい壁塗りの上塗りとする土物仕上げの工法の種類 ・土物仕上げ工法 ・水ごね土物1工法 ・水ごね土物2工法 ・のりさし土物工法 ・のりごね土物工法 ・砂壁仕上げ工法 ・切返し仕上げ工法 こまい壁塗りの上塗りとする大津仕上げの工法の種類 ・普通大津仕上げ工法 ・大津みがき仕上げ工法 ちりじやくり ・図示による</p>	<p>5. 網戸等 (16.2.3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>材質</th> <th>線径</th> <th>網目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・防虫網</td> <td>※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス (SUS316) 製</td> <td>※0.25mm以上</td> <td>※16~18メッシュ</td> </tr> <tr> <td>・防鳥網</td> <td>ステンレス (SUS304) 線材</td> <td>1.5mm</td> <td>網目寸法15mm</td> </tr> </tbody> </table>	種類	材質	線径	網目	・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス (SUS316) 製	※0.25mm以上	※16~18メッシュ	・防鳥網	ステンレス (SUS304) 線材	1.5mm	網目寸法15mm	<p>9. ステンレス製建具 (16.2.2) (16.4.2) (16.6.2~5)</p> <p>性能値等 簡易気密型ドアセット ※適用する (建具符号・建具表による) ・適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 耐風圧性の等級 () (建具符号・建具表による) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 () (建具符号・建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 () (建具符号・建具表による) 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による。 材料 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL 形状及び仕上げ 表面仕上げ ※HL・鏡面仕上げ 工法 ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ (b角 (切込み後の残り板厚0.75mm、裏板補強有り)) ・角出し曲げ (c角 (切込み後の残り板厚1.0mm))</p>	<p>10. 木製建具 (16.7.2~4)</p> <p>建具材の加工、組立時の含水率 ※A種 建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ・フラッシュ戸 表面材のホルムアルデヒド放散量等 ※標準仕様書表16.7.2(2)(4)(a)による 表面材の合板の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>合板の種類</th> <th>規格等</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・普通合板</td> <td>表面の樹種 板面の品質 (※広葉樹1等) 接着の程度 (・1類・2類)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・天然木 化粧合板</td> <td>樹種名 () 接着の程度 (・1類・2類)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・特殊加工 化粧合板</td> <td>化粧加工の方法 ※プリント ・ポリエステル化粧合板 ・メラミン化粧合板</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・MDF</td> <td>接着の程度 (・1類・2類)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	合板の種類	規格等	備考	・普通合板	表面の樹種 板面の品質 (※広葉樹1等) 接着の程度 (・1類・2類)		・天然木 化粧合板	樹種名 () 接着の程度 (・1類・2類)		・特殊加工 化粧合板	化粧加工の方法 ※プリント ・ポリエステル化粧合板 ・メラミン化粧合板		・MDF	接着の程度 (・1類・2類)		<p>12. 鍵 (16.8.4)</p> <p>マスターキー ・製作する・製作しない 鍵の製作本数 ※各室3本1組 (室名札付き) 鍵箱 ※有り・無し</p> <p>13. 自動ドア開閉装置 (16.9.2、3)</p> <p>戸の開閉方式 ・建具表による ・引き戸用駆動装置 性能値 ※標準仕様書表16.9.1 (防錆・適用する・適用しない) ・以下による 種類・開閉方式 () 耐電圧 () 温度上昇 () 耐久性 (サイクル) () 防錆 () 電源 () ・車椅子使用者用便房出入り口引き戸用駆動装置 性能値 ※標準仕様書表16.9.2 (防錆・適用する・適用しない) ・以下による 耐電圧 () 防錆 () 防滴 () 電源 () 引き戸用検出装置 性能値 ※標準仕様書表16.9.3 (防錆・適用する・適用しない) ・以下による 耐電圧 () 防錆 () 防滴 () 電源 () 引き戸用検出装置の種類 標準仕様書表16.9.4 ・建具表による タッチスイッチの種類 ・無線式タッチスイッチ・光線式タッチスイッチ 車椅子使用者用便房スイッチの種類 ・大形押しボタンスイッチ・非接触スイッチ 凍結防止措置 ・行う ※行わない</p>	<p>14. 自閉式上吊り引戸装置 (16.10.3) (表16.10.1)</p> <p>性能値等 ※標準仕様書表16.10.1 ・以下による 手動開き力 () 手動閉じ力 () 閉じ速度の調整 () 制動区間 () 開閉繰返し () 耐衝撃性 ()</p>
種類	材質	線径	網目																													
・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス (SUS316) 製	※0.25mm以上	※16~18メッシュ																													
・防鳥網	ステンレス (SUS304) 線材	1.5mm	網目寸法15mm																													
合板の種類	規格等	備考																														
・普通合板	表面の樹種 板面の品質 (※広葉樹1等) 接着の程度 (・1類・2類)																															
・天然木 化粧合板	樹種名 () 接着の程度 (・1類・2類)																															
・特殊加工 化粧合板	化粧加工の方法 ※プリント ・ポリエステル化粧合板 ・メラミン化粧合板																															
・MDF	接着の程度 (・1類・2類)																															
16 建具工事	<p>1. 防火戸 ※建具表による (16.1.3)</p> <p>2. 見本の製作等 建具見本の製作 (16.1.4) 建具見本製作の目的等 特殊な建具の仮組 ※行わない ・行う (建具符号:) ※行わない</p> <p>3. 防犯建物部品 ・適用する (・建具表による) ※適用しない (16.1.6)</p>	<p>7. 鋼製建具 (16.2.2) (16.4.2~4) (16.4.6) (表16.4.2)</p> <p>性能値等 簡易気密型ドアセット ※適用する (建具符号・建具表による) ・適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 耐風圧性の等級 () (建具符号・建具表による) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 () (建具符号・建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ 断熱性の等級 () (建具符号・建具表による)</p> <p>材料 ガラス ※複層ガラス (組合せは建具表による) ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL 形状及び仕上げ 表面色・標準色・特注色 工法 水切り板、ぜん板 ※図示による 木下地の場合の内付け建具 ・適用しない・適用する</p>	<p>設計年月日</p> <p>調査者氏名</p> <p>設計者氏名</p> <p>工事名称</p> <p>図面名称</p>	<p>宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番1号 電話 022-211-326 (5 班) FAX 022-211-3190 宮城県土木部営繕課</p>	<p>全業</p> <p>図面 No</p>																											

16 建具工事	15. 重量シャッター (16.11.2、3)	シャッターの種類 ・管理用シャッター ・外壁用防火シャッター ・屋内用防火シャッター ・防煙シャッター 外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度 () pa 開閉方式の種類 ※電動式(手動併用) ・手動式 安全装置 電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置 (設置箇所 ・ 建具表による) 電動式シャッターの障害物感知装置 (設置箇所 ・ 建具表による) 屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止装置 (設置箇所 ・ 建具表による) 管理用シャッターのシャッターケース ※設ける ・ 設けない スラット及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 ※JIS G 3302 (溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) ・ JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板鋼帯) めっきの付着量 ※Z12又はF12 ガイドレール、まぐさ、雨掛りに用いる座板及び座板のカバー、雨掛りに用いるスイッチボックス類のふたの材質 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1	・複層ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ ※建具表による 断熱性による区分 ・ T1 ・ T2 ・ T3 ・ T4 ・ T5 ・ T6 日射取得性及び日射遮蔽性による区分 ・ G ・ S 乾燥気体の種類 ・ 空気 ・ アルゴン ・熱線反射ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 ※建具表による 日射熱遮へい性による区分 ・ 1種 ・ 2種 ・ 3種 耐久性による区分 (日射熱遮蔽性による区分が2種の場合) ・ A類 ・ B類 ・倍強度ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 ※建具表による	2. メタルカーテンウォール (17.2.2、3、5、6)	金属系材料の種類 ・アルミニウム材 ・鋼材 ・ステンレス鋼材 シーリング材の種類 (目地等) 種類及び寸法等 ※図示による ガラスの取付け材料 ・シーリング 種類 (・SR-2 ・ SR-1) ・構造ガスケット 形状、寸法等 ※図示による 断熱材 種類及び範囲 ※図示による 形状及び仕上げ 製品の寸法許容差 ※標準仕様書表17.2.11による 見え掛り部の仕上げ (アルミニウム材の場合) 規格等 標準仕様書16.2.31による 種別 (標準仕様書表14.2.1) 着色 ・ 標準色 ・ 特注色 (鋼材及びステンレス鋼材の場合) ガラス溝の寸法、形状等 ※カーテンウォールの製造所の仕様 取付け 躯体付け金物の取付け位置の寸法許容差 鉛直方向 ※±10mm 水平方向 ※±25mm カーテンウォール部材の取付け位置の寸法許容差 目地の幅 ※±3mm 目地の心の通り ※0~2mm 目地両側の段差 ※0~2mm 各階の基準墨から各部位までの距離 ※±3mm 耐火処理 適用部位、材料等 ※図示による ガラスの取付け材料 ガラスの取付け材料がシーリングの場合のガラスの支持方法 ※4辺支持 材料 コンクリート 種類 (・普通コンクリート ・ 軽量コンクリート1種) 品質 設計基準強度 (Fc) ※30N/mm2 スラブ ※12cm 気乾単位容積質量 ・普通コンクリートの場合 2.1t/m3を超え2.5t/m3以下 ・軽量コンクリートの場合 1.8t/m3~2.1t/m3 単位水量の最大値 ※185kg/m3 鉄筋 種類の記号 ※SD295 補強鉄線 径 (mm) ・ 3.2 ・ 4.0 ・ 5.0 ・ 6.0 網目寸法 シーリング材の種類 (目地等) 種類及び寸法等 ※図示による ガラスの取付け材料 ・構造ガスケット 形状、寸法等 ・ 図示による 耐火処理 適用部位、材料等 ※図示による 断熱材 種類 () 種類及び範囲 ※図示による 先付けの材料 ・表面仕上材 ・セラミックタイル ・石材 ・建具枠 ・ゴンドラ用ガイドレール 形状及び仕上げ 製品の見え掛り部の寸法許容差 辺長 ※±3mm 対角線長の差 ※0~5mm 版厚 ※±2mm 開口部内寸法 ※±2mm ねじれ、反り ※0~5mm 曲がり ※0~3mm 面の凸凹 ※0~3mm 先付け金物の位置 ※0~5mm PCカーテンウォールの仕上げ 構造ガスケットを用いる場合のアンカー溝の寸法及び寸法許容差 (mm) ※図示による	製作 PC版の配筋 ※図示による 取付け 躯体付け金物の取付け位置の寸法許容差 鉛直方向 ※±10mm 水平方向 ※±25mm カーテンウォール部材の取付け位置の寸法許容差 目地の幅 ※±5mm 目地の心の通り ※0~3mm 目地両側の段差 ※0~4mm 各階の基準墨から各部位までの距離 ※±5mm ガラスの取付け方法 ・ガラスの取付け材が構造用ガスケットで複層ガラス等を使用する場合は排水機能の設置及びガラスの封着処理の強化を行う
	16. 軽量シャッター (16.12.2~4)	開閉方式の種類 ※手動式 ・電動式(手動併用) 耐風圧強度 () pa 安全装置 電動シャッターの障害物感知装置 (設置箇所 ・ 建具表による) スラットの材質の種類 ※JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 (※Z06又はF06) ・ JIS G 3322 (塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 (※AZ90) スラットの形状 ・インターロッキング形 ・オーバーラッピング形	19. ガラス ブロック積み (16.14.5)	3. PCカーテンウォール	18 塗装工事	1. 材料 (18.1.3) ※F☆☆☆☆ 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・以下の箇所を除き防火材料とする。 (箇所：) 2. 素地ごしらえ (18.2.2~7) 下地面等 木部 不透明塗料塗りの場合 ※A種 ・ B種 透明塗料塗りの場合 ※B種 ・ A種 鉄鋼面 (DP以外) ※B種 ・ A種 ・ B種 鉄鋼面 (DPのみ) ※B種 ・ A種 ・ C種 亜鉛めっき鋼面 ・ A種 ・ B種 モルタル面及びせつこうプラスター面 ※B種 ・ A種 コンクリート面 (DP以外) 及びALCパネル面 ※B種 ・ A種 押出成形セメント板面 ※B種 ・ A種 コンクリート面 (DPのみ) ※A種 ・ B種 せつこうボード面及び 目地：経目処理工法 ※A種 ・ B種 その他ボード面 目地：経目処理工法以外 ※B種 ・ A種
17. オーバーヘッドドア (16.13.2、3)	セクション材料による区分 風圧力による強さの区分 開閉方式による区分 収納形式による区分 ガイドレールの材料 ※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバー グラスタイプ ・50 ・75 ・100 ・125 ※バランス式 ・チェーン式 ・電動式 ※スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・パーテカル形 ※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス鋼板 電動式オーバーヘッドドアの障害物感知装置 (設置箇所 ※建具表による)	呼び寸法 (mm) 厚さ (mm) 色調 目地幅 (mm) 伸縮調整目地位置 (mm) 防火性能 ・160×160 ・95 ・200×200 ・95 壁用金属枠及び補強材 ※図示による 力青 材質 ※ステンレス鋼 (SUS304) 寸法 ※径5.5mm 形状 ※はしご形状複筋及び単筋 化粧目地モルタルの色 (・白 ・ グレー) シーリングの種類 (・SR-1 ・ PS-1) 金属製化粧カバー 材質 ・ステンレス製 ・ アルミニウム製 (17.3.2~6) (表17.3.1、2) 寸法 ※図示による 形状 ※図示による 木下地の場合のアンカー等の取付け間隔 ・ 図示による 目地部の横骨の納まり ※ガラスブロック製造所の仕様による ・ 図示による	3. PCカーテンウォール	3. 錆止め塗料塗り (18.3.2、3) 下地面 塗料の種類 錆止め塗料の種類 錆止め塗料塗りの工程 鉄鋼面 SOP A種 見え掛り：A種 見え隠れ：B種 DP C種及びD種 表18.3.4 EP-G ※B種 ・ A種 見え掛り：A種 見え隠れ：B種 亜鉛めっき鋼面 SOP ※A種 ・ B種 鋼製建具等：A種 上記以外：B種 EP-G B種 表18.3.6 C種 鋼製建具等：A種 上記以外：B種		
18. ガラス (9.7) (16.14.2~4) (図16.14.1)	・フロート板ガラスの品種及び厚さの呼びによる種類 ※建具表による ・型板ガラスの厚さによる種類 ※建具表による ・網入板ガラス及び線入板ガラスの網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類 ※建具表による ・合わせガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ ※建具表による 落球衝撃はく離特性及びショットバック衝撃特性による種類 ・ I 類 ・ II-1類 ・ II-2類 ・ III類 ・強化ガラス 形状による種類、材料板ガラスの種類による名称 ※建具表による 破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類 ・ I 類 ・ III類 ・熱線吸収板ガラス 板ガラスによる種類、厚さによる種類 ※建具表による 性能による種類 ・ 1種 ・ 2種	17. カーテンウォール工事 (17.1.3)	1. 取付け形態、性能等 (17.1.3) 取付け形態による分類 ・層間方式 ・柱・梁方式 ・方立方式 ・スパンドレル方式 性能 水密性 気密性 遮音性 断熱性 耐火性 耐温度差性(°C) ・30分 ・80 ・1時間 ・70 ・60 主要部材の耐風圧性能 (ガラスを除く) 支点間距離 (h) 耐風圧性能 4m以下 ・たわみ量が±(1/150)×h かつ絶対量20mm以下であること 4mを超える ・	4. 塗装 (18.4.1~18.12.2) 塗装 種類 塗料の種類 ・合成樹脂調合ペイント塗り (SOP) 木部屋外 ※A種 ・ B種 木部屋内 ※B種 ・ A種 鉄鋼面 ※B種 ・ A種 亜鉛めっき鋼面 - ・クリヤラッカー塗り (CL) ※B種 ・ A種 - ・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD) ※B種 ・ A種 - ・耐候性塗料塗り (DP) 鉄鋼面 - 上塗り塗料の等級 () 級 亜鉛めっき鋼面 - 上塗り塗料の等級 () 級 コンクリート面 押出成形セメント板面 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G) コンクリート面 モルタル面 プラスター面 ※B種 ・ A種 せつこうボード面 その他ボード面等 屋内の鉄鋼面 鉄鋼面 ※B種 ・ A種 亜鉛めっき鋼面 ・合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP) ※B種 ・ A種 - ・ウレタン樹脂ワニス塗り (UC) ※B種 ・ A種 - ・ステイン塗り ・ピグメントステイン塗り ・オイルステイン塗り (OS) - ・木材保護塗料塗り (WP) ※B種 ・ A種 - クリヤラッカー塗り A種の工程2の適用 ・適用しない ・適用する (着色剤：・溶剤着色剤 ・ 油性染料着色剤) ウレタン樹脂ワニス塗りの工程1の着色の適用 ・適用する ・適用しない オイルステイン塗りの工程等		

宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番1号
電話 022-211-326 ()
FAX 022-211-3190
宮城県土木部営繕課

設計年月日

調査者氏名

設計者氏名

工事名称

図面名称

特記仕様書 (7)

全業

図面 No

Scale

20 ユニット及びその他の工事	4. トイレブース (20. 2. 5)	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">表面材の材料</th> <th>脚部 種類</th> <th>ドアエッジ 材質</th> </tr> <tr> <td colspan="2">※メラミン樹脂系化粧板 (標準色) ・ポリエステル樹脂系化粧板</td> <td>※幅木タイプ</td> <td>※製造所の仕様による ・アルミニウム製 ・ステンレス製</td> </tr> </table>	表面材の材料		脚部 種類	ドアエッジ 材質	※メラミン樹脂系化粧板 (標準色) ・ポリエステル樹脂系化粧板		※幅木タイプ	※製造所の仕様による ・アルミニウム製 ・ステンレス製	13. ロールスクリーン (20. 2. 15)	<table border="1"> <tr> <th>操作方法</th> <th>スクリーンの材質</th> <th>その他の材料</th> <th>幅・高さ 取付箇所</th> <th>品質等</th> </tr> <tr> <td>・スプリング式 ・コード式 ・電動式</td> <td>・ガラス繊維製 ・合成・天然繊維製 ・木製</td> <td>※製造所の仕様</td> <td>・図示による</td> <td>・</td> </tr> </table>	操作方法	スクリーンの材質	その他の材料	幅・高さ 取付箇所	品質等	・スプリング式 ・コード式 ・電動式	・ガラス繊維製 ・合成・天然繊維製 ・木製	※製造所の仕様	・図示による	・	22. 流し台ユニット	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">材質</th> <th colspan="3">寸法 (mm)</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>W</th> <th>D</th> <th>H</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">・流し台</td> <td>・1200</td> <td>・550</td> <td>・800</td> <td rowspan="3">市販品 トラップ付き 天板ステンレス製</td> </tr> <tr> <td>・1500</td> <td>・600</td> <td>・850</td> </tr> <tr> <td>・1800</td> <td>・650</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・コンロ台</td> <td>・600</td> <td>・550</td> <td>・620</td> <td rowspan="3">市販品 バックガード有り 天板ステンレス製</td> </tr> <tr> <td>・600</td> <td>・600</td> <td>・670</td> </tr> <tr> <td>・600</td> <td>・650</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・つり戸棚</td> <td>・1200</td> <td>・450</td> <td>・500</td> <td rowspan="2">市販品</td> </tr> <tr> <td>・900</td> <td>・</td> <td>・700</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・水切り</td> <td>・1200</td> <td>・</td> <td>・</td> <td rowspan="3">市販品 ステンレス製 ※1段式</td> </tr> <tr> <td>・900</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・600</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table>	材質	寸法 (mm)			備考	W	D	H	・流し台	・1200	・550	・800	市販品 トラップ付き 天板ステンレス製	・1500	・600	・850	・1800	・650	・	・コンロ台	・600	・550	・620	市販品 バックガード有り 天板ステンレス製	・600	・600	・670	・600	・650	・	・つり戸棚	・1200	・450	・500	市販品	・900	・	・700	・水切り	・1200	・	・	市販品 ステンレス製 ※1段式	・900	・	・	・600	・	・	33. 屋外掲示板	照明器具 ・有り ・無し 施錠 ・有り ・無し 製造所 ・
	表面材の材料		脚部 種類	ドアエッジ 材質																																																																							
	※メラミン樹脂系化粧板 (標準色) ・ポリエステル樹脂系化粧板		※幅木タイプ	※製造所の仕様による ・アルミニウム製 ・ステンレス製																																																																							
	操作方法	スクリーンの材質	その他の材料	幅・高さ 取付箇所	品質等																																																																						
	・スプリング式 ・コード式 ・電動式	・ガラス繊維製 ・合成・天然繊維製 ・木製	※製造所の仕様	・図示による	・																																																																						
	材質	寸法 (mm)			備考																																																																						
		W	D	H																																																																							
	・流し台	・1200	・550	・800	市販品 トラップ付き 天板ステンレス製																																																																						
		・1500	・600	・850																																																																							
		・1800	・650	・																																																																							
	・コンロ台	・600	・550	・620	市販品 バックガード有り 天板ステンレス製																																																																						
		・600	・600	・670																																																																							
・600		・650	・																																																																								
・つり戸棚	・1200	・450	・500	市販品																																																																							
	・900	・	・700																																																																								
・水切り	・1200	・	・	市販品 ステンレス製 ※1段式																																																																							
	・900	・	・																																																																								
	・600	・	・																																																																								
5. 手すり (20. 2. 6)	<p>材料の種類及び仕上げ ・SUS304 表面処理 ※HL程度 ・鋼製 表面処理 溶融亜鉛めっき (※標準仕様書表14. 2. 2による種別 () 種) ・アルミニウム 表面処理 (※標準仕様書表14. 2. 1による種別 () 種) 色合い ・標準色 () ・特注色 ()</p> <p>手すりの握り部分</p> <table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>表面仕上げ</th> <th>直径(mm)</th> <th>取付箇所</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・集成材 (材質:)</td> <td rowspan="2">・クリアラッカー</td> <td>・35程度</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>・45程度</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ビニル製</td> <td rowspan="2"></td> <td>・35程度</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>・45程度</td> </tr> </table>	材質	表面仕上げ	直径(mm)	取付箇所	備考	・集成材 (材質:)	・クリアラッカー	・35程度			・45程度	・ビニル製		・35程度			・45程度	14. カーテン (20. 2. 16)	<table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>開閉操作</th> <th>ひだの種類</th> <th>生地の種類、 品質、特殊加工等</th> <th>取付け 箇所</th> </tr> <tr> <td>・シングル ・片引き ・ダブル ・引分け</td> <td>※手引き ・ひも引き ・電動</td> <td>・つまみひだ ・箱ひだ、片ひだ ・アレンひだ</td> <td></td> <td>・図示による</td> </tr> </table> <p>生地の仕様 消防法で定める防炎性能の表示があるもの 暗幕用カーテンの高端、上部及び召合せの重なり ※300mm以上</p>	形式	開閉操作	ひだの種類	生地の種類、 品質、特殊加工等	取付け 箇所	・シングル ・片引き ・ダブル ・引分け	※手引き ・ひも引き ・電動	・つまみひだ ・箱ひだ、片ひだ ・アレンひだ		・図示による	23. 旗竿	<table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>形式</th> <th>高さ(m)</th> <th>操作方法</th> <th>固定方法</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※アルミニウム合金製</td> <td>※テーパー式 ・同一断面式</td> <td></td> <td>※ハンドル式 ・ロープ式</td> <td>・埋込式 ・ベース式 ・バンド式</td> <td></td> </tr> </table>	材質	形式	高さ(m)	操作方法	固定方法	備考	※アルミニウム合金製	※テーパー式 ・同一断面式		※ハンドル式 ・ロープ式	・埋込式 ・ベース式 ・バンド式		34. 収納家具	合板類、MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆ 材質、形状、寸法 ※図示による																													
材質	表面仕上げ	直径(mm)	取付箇所	備考																																																																							
・集成材 (材質:)	・クリアラッカー	・35程度																																																																									
		・45程度																																																																									
・ビニル製		・35程度																																																																									
		・45程度																																																																									
形式	開閉操作	ひだの種類	生地の種類、 品質、特殊加工等	取付け 箇所																																																																							
・シングル ・片引き ・ダブル ・引分け	※手引き ・ひも引き ・電動	・つまみひだ ・箱ひだ、片ひだ ・アレンひだ		・図示による																																																																							
材質	形式	高さ(m)	操作方法	固定方法	備考																																																																						
※アルミニウム合金製	※テーパー式 ・同一断面式		※ハンドル式 ・ロープ式	・埋込式 ・ベース式 ・バンド式																																																																							
6. 階段滑り止め (20. 2. 7)	<p>材質 ※ステンレス製 ・黄銅製押出型材 ・アルミニウム製押出型材</p> <p>形状 ※タイヤ型(タイヤの材質: ゴム又は合成樹脂合等) ・タイヤレス型</p> <p>寸法(幅) ・35mm程度 ・40mm程度 ・50mm程度</p> <p>取付け工法 ※接着工法 ・埋込み工法</p>	15. カーテンレール (20. 2. 16)	<p>材料による区分 ・アルミニウム及びアルミニウム合金の押出し成型材 ※ステンレス製</p> <p>強さによる区分 ※10-90</p> <p>仕上げ ※アルマイト</p> <p>形状 ※角形</p>	24. 旗竿受金物	材質 ※ステンレス製 (SUS 304)	21 排水工事	1. 屋外雨水排水 (21. 2. 1、2) (表 21. 2. 1、2)	<table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>種類・記号</th> <th>形状</th> <th>呼び径</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・遠心力鉄筋 コンクリート管</td> <td rowspan="2">外圧管 (1種)</td> <td rowspan="2">・B形管</td> <td rowspan="2">・</td> <td>・図示による</td> </tr> <tr> <td>・RS-VU</td> <td>・図示による</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・硬質ポリ塩化 ビニル管</td> <td rowspan="2">・VP</td> <td rowspan="2">・</td> <td rowspan="2">・</td> <td>・図示による</td> </tr> <tr> <td>・VU</td> <td>・図示による</td> </tr> </table>	材質	種類・記号	形状	呼び径	備考	・遠心力鉄筋 コンクリート管	外圧管 (1種)	・B形管	・	・図示による	・RS-VU	・図示による	・硬質ポリ塩化 ビニル管	・VP	・	・	・図示による	・VU	・図示による																																																
材質	種類・記号	形状	呼び径	備考																																																																							
・遠心力鉄筋 コンクリート管	外圧管 (1種)	・B形管	・	・図示による																																																																							
				・RS-VU	・図示による																																																																						
・硬質ポリ塩化 ビニル管	・VP	・	・	・図示による																																																																							
				・VU	・図示による																																																																						
7. 黒板及び ホワイトボード (20. 2. 9)	<p>・黒板 区分 ※焼き付け 種類 ※鋼製黒板 ・ほうろう黒板 色 ※緑 ・ホワイトボード</p>	16. ブラインド ボックス 及びカーテン ボックス	<p>材質 ・集成材 (仕上げ:) ※アルミニウム製 押出し型材 (市販品) 標準仕様書表14. 2. 1による種別 ※BC-1種 ・BC-2種 色合い ・標準色 () ・特注色 () ・鋼製 (仕上げ:)</p>	25. 車止めさく	<table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>材質</th> <th>柱径、肉厚(mm)</th> <th>高さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・上下式 ・内蔵式</td> <td>・標準品 ・スプリング式</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table>	形式	材質	柱径、肉厚(mm)	高さ(mm)	・上下式 ・内蔵式	・標準品 ・スプリング式	・	・	2. 錆鉄製ふた (21. 2. 1)	<p>基礎の厚さ及び種類 ・図示による</p> <p>硬質ポリ塩化ビニル管の継手に用いる材料 ※接着剤 ・</p> <p>側溝の形状及び寸法 ・図示による</p> <p>排水溝の種類 ・図示による</p> <p>砂地業に用いる材料 ・シルト ・山砂 ・川砂 ・砕砂</p> <p>砂利地業に用いる材料 ・再生クラッシュラン ・切込砂利又は切込砕石</p> <p>現場打ちの場合のコンクリート材料 設計基準強度 (N/mm²) ※18 スランプ (cm) ※15又は18</p> <p>現場打ちの場合の鉄筋 種類の記号 ※SD295</p> <p>排水枘が現場打ちの場合の足掛け金物 ※標準仕様書21. 2. 2(6) (オ) 材質 ・ステンレス製 ・鋼製 ・合成樹脂被覆加工されたもの</p> <p>凍上抑制層に用いる材料 ・(砂を用いる場合の粒度試験) ・行う ・行わない</p>																																																												
形式	材質	柱径、肉厚(mm)	高さ(mm)																																																																								
・上下式 ・内蔵式	・標準品 ・スプリング式	・	・																																																																								
8. 鏡 (20. 2. 10)	取付け箇所 () 寸法 (mm) ・図示による 厚さ (mm) ※5	17. 天井点検口	<table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>寸法</th> <th>形式</th> <th>外枠</th> <th>内枠</th> </tr> <tr> <td>※アルミニウム製</td> <td>※450×450 ・600×600</td> <td>・一般形 ・屋内外用 ・屋内用</td> <td>・額縁タイプ ※目地タイプ</td> <td>・額縁タイプ ※目地タイプ</td> </tr> </table>	材質	寸法	形式	外枠	内枠	※アルミニウム製	※450×450 ・600×600	・一般形 ・屋内外用 ・屋内用	・額縁タイプ ※目地タイプ	・額縁タイプ ※目地タイプ	26. フェンス	<p>フェンスの種類 ・ビニル被覆エキスパンドフェンス ・樹脂塗装メッシュフェンス ・鋼管フェンス ・アルミフェンス</p> <p>高さ ・図示による</p>	3. グレーチング (21. 2. 1)	<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>種類</th> <th>適用荷重</th> <th>鍵</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">錆鉄製マン ホールふた</td> <td rowspan="2">・水封形 ・簡易密閉形 (パッキン式) ・密閉形 (テーパーパッキン式) ・中ふた付き密閉形 (テーパーパッキン式)</td> <td rowspan="2">・T-2用 ・T-6用 ・T-20用</td> <td rowspan="2">・有り ・無し</td> <td>左記以外の品質等は(公社)空気調和衛生工学会SHASE-S2091による。</td> </tr> <tr> <td></td> </tr> </table>	名称	種類	適用荷重	鍵	備考	錆鉄製マン ホールふた	・水封形 ・簡易密閉形 (パッキン式) ・密閉形 (テーパーパッキン式) ・中ふた付き密閉形 (テーパーパッキン式)	・T-2用 ・T-6用 ・T-20用	・有り ・無し	左記以外の品質等は(公社)空気調和衛生工学会SHASE-S2091による。																																																
材質	寸法	形式	外枠	内枠																																																																							
※アルミニウム製	※450×450 ・600×600	・一般形 ・屋内外用 ・屋内用	・額縁タイプ ※目地タイプ	・額縁タイプ ※目地タイプ																																																																							
名称	種類	適用荷重	鍵	備考																																																																							
錆鉄製マン ホールふた	・水封形 ・簡易密閉形 (パッキン式) ・密閉形 (テーパーパッキン式) ・中ふた付き密閉形 (テーパーパッキン式)	・T-2用 ・T-6用 ・T-20用	・有り ・無し	左記以外の品質等は(公社)空気調和衛生工学会SHASE-S2091による。																																																																							
9. 表示 (20. 2. 11)	衝突防止表示 ・設置する (設置場所: ※図示による) 形状・寸法 (※30φ) 材質 (※ステンレス製) ・設置しない 誘導標識、非常用出入口等の表示 ※消防法に適合する市販品 室名札、ピクトグラフ、案内板等の形状、寸法、材質、色、書体、印刷等の種別、取付け形式等 (案内用記号はJIS Z 8210による) ※図示による	18. 床点検口	<table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>寸法</th> <th>形式</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※アルミニウム製 ・ステンレス製 ・鋼製</td> <td>・450×450 ※600×600</td> <td>※一般形 ・密閉形</td> <td>・屋内外用 ・屋内用 ・鍵付き</td> </tr> </table> <p>密閉形とは、ボルト、ナット等メカニカル構造にパッキンを装着したものとす。</p>	材質	寸法	形式	備考	※アルミニウム製 ・ステンレス製 ・鋼製	・450×450 ※600×600	※一般形 ・密閉形	・屋内外用 ・屋内用 ・鍵付き	27. プレキャスト コンクリート	<p>コンクリートの設計基準強度 (20. 3. 3、4) ※水セメント比55%以下、単位セメント量の最小値300kg/m²を満足する調合強度 ・図示による</p> <p>配筋 ※配筋を定めた計算書を監督職員に提出する ・図示による</p> <p>取付け方法 ※図示による</p>	4. 街きよ、緑石及び側溝 (21. 3. 1、2) (表 21. 3. 1)	<table border="1"> <tr> <th>街きよ、緑石、側溝</th> <th>種類</th> <th>形状・寸法</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・緑石</td> <td rowspan="2">・</td> <td>・図示による</td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・形側溝</td> <td rowspan="2">・</td> <td>・図示による</td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・U形側溝</td> <td rowspan="2">・</td> <td>・図示による</td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・U形側溝ふた</td> <td rowspan="2">・</td> <td>・図示による</td> </tr> <tr> <td></td> </tr> </table>	街きよ、緑石、側溝	種類	形状・寸法	・緑石	・	・図示による		・形側溝	・	・図示による		・U形側溝	・	・図示による		・U形側溝ふた	・	・図示による																																										
材質	寸法	形式	備考																																																																								
※アルミニウム製 ・ステンレス製 ・鋼製	・450×450 ※600×600	※一般形 ・密閉形	・屋内外用 ・屋内用 ・鍵付き																																																																								
街きよ、緑石、側溝	種類	形状・寸法																																																																									
・緑石	・	・図示による																																																																									
・形側溝	・	・図示による																																																																									
・U形側溝	・	・図示による																																																																									
・U形側溝ふた	・	・図示による																																																																									
10. タラップ (20. 2. 12)	材質及び仕上げ ・SUS304 (スリップ止め加工 ※あり なし) ・鋼製 表面処理 溶融亜鉛めっき (※標準仕様書表14. 2. 2による種別 (※C種 種))	19. 耐震スリット	<table border="1"> <tr> <th>方向</th> <th>幅(mm)</th> <th>タイプ</th> <th>耐火性能</th> <th>防水性能</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・垂直</td> <td>・25</td> <td rowspan="2">・完全 (全貫通型)</td> <td rowspan="2">・耐火型 ・非耐火型</td> <td rowspan="2">・有り ・無し</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>・水平</td> <td>・25</td> </tr> </table> <p>目地</p> <table border="1"> <tr> <th>目地</th> <th>内壁</th> <th>外壁</th> </tr> <tr> <td>目地材</td> <td>・シーリング材(見え掛り部のみ) ・</td> <td>・シーリング材(見え掛り部のみ) ・シーリング材 (内外とも)</td> </tr> <tr> <td>目地寸法 (mm)</td> <td>・スリット幅×深さ10</td> <td>・スリット幅×深さ10</td> </tr> </table> <p>目地材の材質は標準仕様書表9. 7. 1による</p>	方向	幅(mm)	タイプ	耐火性能	防水性能	備考	・垂直	・25	・完全 (全貫通型)	・耐火型 ・非耐火型	・有り ・無し		・水平	・25	目地	内壁	外壁	目地材	・シーリング材(見え掛り部のみ) ・	・シーリング材(見え掛り部のみ) ・シーリング材 (内外とも)	目地寸法 (mm)	・スリット幅×深さ10	・スリット幅×深さ10	28. 間知石及び コンクリート 間知ブロック 積み	<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>規格等</th> <th>JISによる種類</th> </tr> <tr> <td>・鋼製書架 ・鋼製物品棚</td> <td>JIS S 1039 の規格による</td> <td>・1種 ・2種 ・3種 ・4種 ・5種 ・6種</td> </tr> </table>	種類	規格等	JISによる種類	・鋼製書架 ・鋼製物品棚	JIS S 1039 の規格による	・1種 ・2種 ・3種 ・4種 ・5種 ・6種	5. 鋼製書架及び 物品棚	<p>積み方 ※谷積み ・布積み 目塗り ・図示による</p> <p>伸縮調整目地 材質 ・図示による</p> <p>厚さ ・図示による</p>																																							
方向	幅(mm)	タイプ	耐火性能	防水性能	備考																																																																						
・垂直	・25	・完全 (全貫通型)	・耐火型 ・非耐火型	・有り ・無し																																																																							
・水平	・25																																																																										
目地	内壁	外壁																																																																									
目地材	・シーリング材(見え掛り部のみ) ・	・シーリング材(見え掛り部のみ) ・シーリング材 (内外とも)																																																																									
目地寸法 (mm)	・スリット幅×深さ10	・スリット幅×深さ10																																																																									
種類	規格等	JISによる種類																																																																									
・鋼製書架 ・鋼製物品棚	JIS S 1039 の規格による	・1種 ・2種 ・3種 ・4種 ・5種 ・6種																																																																									
11. 煙突ライニング (20. 2. 13)	適用安全使用温度 工法 ※鋼製ユニット煙突(煙突用成形ライニング材)	20. 止水板	<p>形式 ・差込式 ・据置式 ・壁張り式</p> <p>施工箇所 ・図示による</p>	29. 鋼製書架及び 物品棚	<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>規格等</th> <th>JISによる種類</th> </tr> <tr> <td>・鋼製書架 ・鋼製物品棚</td> <td>JIS S 1039 の規格による</td> <td>・1種 ・2種 ・3種 ・4種 ・5種 ・6種</td> </tr> </table>	種類	規格等	JISによる種類	・鋼製書架 ・鋼製物品棚	JIS S 1039 の規格による	・1種 ・2種 ・3種 ・4種 ・5種 ・6種																																																																
種類	規格等	JISによる種類																																																																									
・鋼製書架 ・鋼製物品棚	JIS S 1039 の規格による	・1種 ・2種 ・3種 ・4種 ・5種 ・6種																																																																									
12. ブラインド (20. 2. 14)	<table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>操作方法</th> <th>操作方法の種類</th> <th>スラットの種類</th> <th>スラット幅</th> <th>ボックス・レールの 材質</th> <th>幅・高さ 取付箇所</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・横形</td> <td rowspan="2">・手動</td> <td>※ギヤ式 ・コード式 ・操作棒式</td> <td rowspan="2">※アルミニウム 合金製</td> <td rowspan="2">※25</td> <td rowspan="2">※鋼製</td> <td rowspan="2">・図示による</td> </tr> <tr> <td>・電動</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・縦形</td> <td rowspan="2">・手動</td> <td>※2本操作コード式 ・1本操作コード式</td> <td rowspan="2">※アルミニウム 合金製</td> <td rowspan="2">・70 ・80 ・100</td> <td rowspan="2">※アルミニウム 合金製</td> <td rowspan="2">・図示による</td> </tr> <tr> <td>・電動</td> </tr> </table> <p>縦型ブラインドのスラットの材質 ・アルミスラット 焼付け塗装仕上げ ・クロススラット 消防法で定める防炎性能の表示がある特殊樹脂加工</p>	形式	操作方法	操作方法の種類	スラットの種類	スラット幅	ボックス・レールの 材質	幅・高さ 取付箇所	・横形	・手動	※ギヤ式 ・コード式 ・操作棒式	※アルミニウム 合金製	※25	※鋼製	・図示による	・電動	・縦形	・手動	※2本操作コード式 ・1本操作コード式	※アルミニウム 合金製	・70 ・80 ・100	※アルミニウム 合金製	・図示による	・電動	21. くつふきマット	<table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>受け枠</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※塩化ビニル又はゴム製 ・硬質アルミニウム合金製 ・ステンレス鋼 (SUS304) 製</td> <td>※ステンレス鋼 (SUS304) ・硬質アルミニウム合金</td> <td></td> </tr> </table>	材質	受け枠	備考	※塩化ビニル又はゴム製 ・硬質アルミニウム合金製 ・ステンレス鋼 (SUS304) 製	※ステンレス鋼 (SUS304) ・硬質アルミニウム合金		30. 屋内掲示板	<p>枠の材質 ※アルミニウム製</p> <p>表面の材質 ※塩ビ発泡シート張り</p>																																									
形式	操作方法	操作方法の種類	スラットの種類	スラット幅	ボックス・レールの 材質	幅・高さ 取付箇所																																																																					
・横形	・手動	※ギヤ式 ・コード式 ・操作棒式	※アルミニウム 合金製	※25	※鋼製	・図示による																																																																					
		・電動																																																																									
・縦形	・手動	※2本操作コード式 ・1本操作コード式	※アルミニウム 合金製	・70 ・80 ・100	※アルミニウム 合金製	・図示による																																																																					
		・電動																																																																									
材質	受け枠	備考																																																																									
※塩化ビニル又はゴム製 ・硬質アルミニウム合金製 ・ステンレス鋼 (SUS304) 製	※ステンレス鋼 (SUS304) ・硬質アルミニウム合金																																																																										
				31. 洗面カウンター	<p>材質 ・メラミン樹脂化粧板張り (心材: 集成材) ・人工大理石</p> <p>奥行き (mm) ・約450 ・約600</p>																																																																						
				32. 防煙垂れ壁	<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>材質</th> <th>高さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・垂直降下式 (巻取り型)</td> <td>※不燃布 (不燃認定品)</td> <td>※500 ・800</td> <td>ガイドレール ※固定式 (壁埋込型) ・可動式 (天井収納型)</td> </tr> <tr> <td>・回転降下式</td> <td>鋼板製又はアルミ製</td> <td>※500 ・800</td> <td>表面仕上げ ※天井材張り</td> </tr> </table> <p>降下機構 煙感知器連動及び手動開放装置 (埋込型)</p>	種類	材質	高さ (mm)	備考	・垂直降下式 (巻取り型)	※不燃布 (不燃認定品)	※500 ・800	ガイドレール ※固定式 (壁埋込型) ・可動式 (天井収納型)	・回転降下式	鋼板製又はアルミ製	※500 ・800	表面仕上げ ※天井材張り																																																										
種類	材質	高さ (mm)	備考																																																																								
・垂直降下式 (巻取り型)	※不燃布 (不燃認定品)	※500 ・800	ガイドレール ※固定式 (壁埋込型) ・可動式 (天井収納型)																																																																								
・回転降下式	鋼板製又はアルミ製	※500 ・800	表面仕上げ ※天井材張り																																																																								

宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番1号
電話 022-211-326 ()
FAX 022-211-3190
宮城県土木部営繕課

設計年月日

調査者氏名

設計者氏名

工事名称

図面名称

全業

図面 No

Scale

特記仕様書 (9)

21 排水工事	5. 埋戻し土	<p>・現場打ちの場合のコンクリート材料 設計基準強度 (N/mm²) ※ 18 スランブ (cm) ※ 15又は18</p> <p>・現場打ちの場合の鉄筋 種類の記号 ※SD295</p> <p>凍上抑制層に用いる材料 ・ (砂を用いる場合の粒度試験) ・ 行う ・ 行わない</p> <p>※B種 (21. 2. 1)</p>																																																	
	1. 路床	<p>路床の材料 (22. 2. 2、3、5) (表22. 2. 1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>材料</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>・盛土</td> <td>・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土</td> <td>・ 図示による</td> </tr> <tr> <td>・凍上抑制層</td> <td>※再生クラッシュラン ・クラッシュラン ・切込み砂利 ・砂 (標準仕様書表21. 2. 2による)</td> <td>・ 図示による</td> </tr> <tr> <td>・フィルター層</td> <td>標準仕様書22. 2. 3. (3)による</td> <td>・ 図示による</td> </tr> </table> <p>(凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験) ・ 行う ※行わない</p> <p>・路床安定処理 安定処理の方法 ・置き換え工法 ・安定処理工法</p> <p>路床安定化処理用添加材料 種類 ※普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 ・生石灰 (・特号 ・1号) ・消石灰 (・特号 ・1号) 添加量 kg/m³ (GBR ・3以上)</p> <p>・ジオテキスタイル 単位面積質量 ・ 60g/m²以上 厚さ (mm) ・ 0. 5~1. 0 引張強さ ・ 98N/5cm (10kgf/5cm) 以上 透水係数 ・ 1. 5×10⁻¹ cm/sec以上</p> <p>試験 路床土の支持力比 (GBR) 試験 ・ 行う ※行わない 路床締固め度の試験 ※行う ・ 行わない 現場CBR試験 ・ 行う ・ 行わない</p>	種別	材料	厚さ (mm)	・盛土	・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土	・ 図示による	・凍上抑制層	※再生クラッシュラン ・クラッシュラン ・切込み砂利 ・砂 (標準仕様書表21. 2. 2による)	・ 図示による	・フィルター層	標準仕様書22. 2. 3. (3)による	・ 図示による																																					
種別	材料	厚さ (mm)																																																	
・盛土	・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土	・ 図示による																																																	
・凍上抑制層	※再生クラッシュラン ・クラッシュラン ・切込み砂利 ・砂 (標準仕様書表21. 2. 2による)	・ 図示による																																																	
・フィルター層	標準仕様書22. 2. 3. (3)による	・ 図示による																																																	
22 舗装工事	2. 路盤	<p>路盤の厚さ (22. 3. 2、3) (表 22. 3. 1)</p> <p>・ 図示による 路盤材料 (標準仕様書表22. 3. 1による種別) ・クラッシュラン ・粒度調整砕石 ※再生クラッシュラン ・再生粒度調整砕石 ・クラッシュラン鉄鋼スラグ ・粒度調整鉄鋼スラグ ・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ</p>																																																	
	3. アスファルト舗装	<p>アスファルト舗装の構成及び厚さ (22. 4. 2~6) (表 22. 4. 4) ※図示による</p> <p>材料 アスファルト ・再生アスファルト (標準仕様書表22. 4. 1による種別: ・ 60~80 ・ 80~100) ・ストレートアスファルト</p> <p>骨材 ・道路用砕石 ・アスファルトコンクリート再生骨材 加熱アスファルト混合物等の種類 ・密粒度アスファルト混合物 (I3) ・細粒度アスファルト混合物 (I3) ・密粒度アスファルト混合物 (I3F)</p> <p>舗装の平坦性 ※通行の支障となる水たまりを生じない程度</p> <p>試験 アスファルト混合物等の抽出試験 ・ 行う ※行わない</p>																																																	
23 植栽及び屋上緑化工事	4. コンクリート舗装	<p>コンクリート舗装の構成及び厚さ (22. 5. 2~4、6) (表22. 5. 1、3)</p> <table border="1"> <tr> <th>舗装の種類</th> <th>部位</th> <th>構成</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>コンクリート舗装</td> <td>車路及び駐車場 歩行者用通路</td> <td>・ 図示による ・ 図示による</td> <td>・ 図示による ※ 70</td> </tr> </table> <p>材料 コンクリート ※普通コンクリート、標準仕様書表22. 5. 11による ・ 以下による コンクリートの種類 () 設計基準強度 (N/mm²) () 所定のスランブ (cm) (※8) 粗骨材の最大寸法 (mm) () 早強ポルトランドセメント ・使用する ※使用しない 注入目地材料 ※低弾性タイプ ・高弾性タイプ</p> <p>目地 ※標準仕様書表22. 5. 3及び図22. 5. 11による ・ 以下による 種類 間隔 ()m程度ごと 構造 図示による</p> <p>舗装の平坦性 ※通行の支障となる水たまりを生じない程度</p>	舗装の種類	部位	構成	厚さ (mm)	コンクリート舗装	車路及び駐車場 歩行者用通路	・ 図示による ・ 図示による	・ 図示による ※ 70																																									
	舗装の種類	部位	構成	厚さ (mm)																																															
コンクリート舗装	車路及び駐車場 歩行者用通路	・ 図示による ・ 図示による	・ 図示による ※ 70																																																
5. カラー舗装	<p>・加熱系カラー舗装 (22. 6. 2~4) 構成・厚さ ・ 図示による 加熱系混合物の結合材 ※アスファルト混合物 ・石油樹脂系混合物 顔料の添加量 (%)</p> <p>添加材 着色骨材 () 自然石 ()</p> <p>・常温系カラー舗装 工法 ・ニート工法 (配合その他:) ・塗布工法 (配合その他:) 着色部の下部 ・アスファルト舗装 ・コンクリート舗装</p> <p>舗装の平坦性 ※通行の支障となる水たまりを生じない程度</p>																																																		
24 総揮発性有機化合物 (TVOC) 測定仕様書	6. 透水性アスファルト舗装	<p>舗装の構成 (22. 7. 2、3、6) ・ 図示による</p> <p>材料 骨材 ・道路用砕石 ・アスファルトコンクリート再生骨材 (標準仕様書表22. 4. 11による種別: ・ 60~80 ・ 80~100)</p> <p>舗装の平坦性 ※著しい不陸がないもの</p> <p>試験 開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ・ 行う ※行わない</p>																																																	
	7. ブロック系舗装	<p>・コンクリート平板舗装 (22. 8. 2、3)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>目地材</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・普通平板 (N)</td> <td>・ 300角</td> <td>※60</td> <td>※砂</td> <td>表面加工</td> </tr> <tr> <td>・透水性ブロック (P)</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・モルタル</td> <td>・ 研ぎ出し ・ 洗い出し ・ たたき出し</td> </tr> <tr> <td>・保水性ブロック (M)</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </table> <p>クッション材 ※砂 ・ 空練りモルタル 仕上り面の平坦性 ※歩行に支障となる段差がないものとし、コンクリート平板間の段差は3mm以内とする。</p> <p>・インターロッキングブロック舗装</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>部位</th> <th>形状寸法</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>曲げ強度 (N/mm²)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※普通ブロック (N)</td> <td rowspan="2">車路</td> <td rowspan="2">・ 図示による</td> <td>※80</td> <td>※5. 0</td> <td rowspan="2">表面加工</td> </tr> <tr> <td>・透水性ブロック (P)</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>※普通ブロック (N)</td> <td rowspan="2">歩行者用通路</td> <td rowspan="2">・ 図示による</td> <td>※60</td> <td>※3. 0</td> <td rowspan="2">・</td> </tr> <tr> <td>・透水性ブロック (P)</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・保水性ブロック (M)</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </table> <p>クッション材 ※砂 ・ 空練りモルタル 仕上り面の平坦性 ※歩行に支障となる段差がないものとし、インターロッキングブロック間の段差は3mm以内とする。</p>	種類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	目地材	備考	・普通平板 (N)	・ 300角	※60	※砂	表面加工	・透水性ブロック (P)	・	・	・モルタル	・ 研ぎ出し ・ 洗い出し ・ たたき出し	・保水性ブロック (M)	・	・	・		種類	部位	形状寸法	厚さ (mm)	曲げ強度 (N/mm ²)	備考	※普通ブロック (N)	車路	・ 図示による	※80	※5. 0	表面加工	・透水性ブロック (P)	・	・	※普通ブロック (N)	歩行者用通路	・ 図示による	※60	※3. 0	・	・透水性ブロック (P)	・	・	・保水性ブロック (M)	・	・	・	・
種類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	目地材	備考																																															
・普通平板 (N)	・ 300角	※60	※砂	表面加工																																															
・透水性ブロック (P)	・	・	・モルタル	・ 研ぎ出し ・ 洗い出し ・ たたき出し																																															
・保水性ブロック (M)	・	・	・																																																
種類	部位	形状寸法	厚さ (mm)	曲げ強度 (N/mm ²)	備考																																														
※普通ブロック (N)	車路	・ 図示による	※80	※5. 0	表面加工																																														
・透水性ブロック (P)			・	・																																															
※普通ブロック (N)	歩行者用通路	・ 図示による	※60	※3. 0	・																																														
・透水性ブロック (P)			・	・																																															
・保水性ブロック (M)	・	・	・	・																																															
25 新植、芝等の枯補償、移植樹木の枯損処理	8. 砂利敷き	<p>・舗石舗装</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>形状・寸法 (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>張り方</th> <th>基層</th> <th>基層の厚さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>・花こう岩</td> <td>・割石 ・ 図示による</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・コンクリート版 ・ アスファルト混合物</td> <td>※70 ・ ※70 ・</td> </tr> </table> <p>クッション材 ※砂 ・ 空練りモルタル 仕上り面の平坦性 ※歩行に支障となる段差がないものとし、舗石間の段差は3mm以内とする。</p> <p>・ジオテキスタイル 単位面積質量 ・ 60g/m²以上 厚さ (mm) ・ 0. 5~1. 0 引張強さ ・ 98N/5cm (10kgf/5cm) 以上 透水係数 ・ 1. 5×10⁻¹ cm/sec以上</p> <p>種別 (22. 9. 2) ※A種 (施工範囲: ・ 図示による ※通路) ※B種 (施工範囲: ・ 図示による ※建物周囲その他)</p>	種類	形状・寸法 (mm)	厚さ (mm)	張り方	基層	基層の厚さ (mm)	・花こう岩	・割石 ・ 図示による	・	・	・コンクリート版 ・ アスファルト混合物	※70 ・ ※70 ・																																					
	種類	形状・寸法 (mm)	厚さ (mm)	張り方	基層	基層の厚さ (mm)																																													
・花こう岩	・割石 ・ 図示による	・	・	・コンクリート版 ・ アスファルト混合物	※70 ・ ※70 ・																																														
1. 一般事項	<p>1. 植栽地の確認等 (23. 1. 3) 土壌の水素イオン濃度指数 (pH) 試験 ・ 行う ・ 行わない 電気伝導度 (EC) の試験 ・ 行う ・ 行わない</p> <p>2. 植栽基盤の整備 (23. 2. 2、4) 樹木の植栽基盤の整備 ・ 適用する ・ 適用しない</p> <table border="1"> <tr> <th>植栽</th> <th>工法</th> <th>有効土層の厚さ (mm)</th> <th>整備範囲</th> <th>土壌改良材</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">・樹木</td> <td>※A種 ・B種 ・C種 ・D種</td> <td>樹高12m以上 (※100 ・ 120 ・ 150) 樹高7m以上~12m未満 (※80 ・ 100) 樹高3m以上~7m未満 (※60 ・ 80) 樹高3m未満 (※50 ・ 60)</td> <td>・葉張り部分 ・ 植栽部分 ・ 図示による</td> <td>・ 適用する ・ 適用しない</td> </tr> <tr> <td>※B種</td> <td>※20</td> <td>・ 植栽部分 ・ 図示による</td> <td>・ 適用する ・ 適用しない</td> </tr> <tr> <td>※芝、地被類</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>植栽基盤の排水設備 ・ 設ける (※図示による) ・ 設けない</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>3. 植込み用土 (23. 2. 3) ※現場発生土の良質土 ・ 客土</p> <p>4. 土壌改良材 (23. 2. 3) 種類及び指定量等 ・ パーク堆肥 施工箇所 ※植栽範囲 ・ 図示による 使用量 植栽基盤面積1m²あたり (・ 50L) ・ 汚泥発酵肥料 (下水汚泥コンポスト) 施工箇所 ※植栽範囲 ・ 図示による 使用量 植栽基盤面積1m²あたり (・ 10L)</p>	植栽	工法	有効土層の厚さ (mm)	整備範囲	土壌改良材	・樹木	※A種 ・B種 ・C種 ・D種	樹高12m以上 (※100 ・ 120 ・ 150) 樹高7m以上~12m未満 (※80 ・ 100) 樹高3m以上~7m未満 (※60 ・ 80) 樹高3m未満 (※50 ・ 60)	・葉張り部分 ・ 植栽部分 ・ 図示による	・ 適用する ・ 適用しない	※B種	※20	・ 植栽部分 ・ 図示による	・ 適用する ・ 適用しない	※芝、地被類	・	・	・	植栽基盤の排水設備 ・ 設ける (※図示による) ・ 設けない	・	・	・																												
植栽	工法	有効土層の厚さ (mm)	整備範囲	土壌改良材																																															
・樹木	※A種 ・B種 ・C種 ・D種	樹高12m以上 (※100 ・ 120 ・ 150) 樹高7m以上~12m未満 (※80 ・ 100) 樹高3m以上~7m未満 (※60 ・ 80) 樹高3m未満 (※50 ・ 60)	・葉張り部分 ・ 植栽部分 ・ 図示による	・ 適用する ・ 適用しない																																															
	※B種	※20	・ 植栽部分 ・ 図示による	・ 適用する ・ 適用しない																																															
	※芝、地被類	・	・	・																																															
	植栽基盤の排水設備 ・ 設ける (※図示による) ・ 設けない	・	・	・																																															
2. 測定対象化学物質	<p>1) クロマトグラム上で「n-ヘキサン」から「n-ヘキサデカン」までの部分に検出される物質のピーク値を「トルエン」に換算した値をTVOC濃度とする。 2) トルエン換算で 2. 0µg/m³ 未満のピークは測定の対象としない。 3) 上位10ピークについて物質を特定して濃度の測定を行う。</p>																																																		
3. 測定方法	<p>表 測定対象化学物質及び室内濃度指針値</p> <table border="1"> <tr> <th>化学物質名</th> <th colspan="2">室内濃度指針値</th> </tr> <tr> <td>①ホルムアルデヒド</td> <td>100 µg/m³</td> <td>0. 08 ppm</td> </tr> <tr> <td>②トルエン</td> <td>260 µg/m³</td> <td>0. 07 ppm</td> </tr> <tr> <td>③キシレン</td> <td>200 µg/m³</td> <td>0. 05 ppm</td> </tr> <tr> <td>④エチルベンゼン</td> <td>3, 900 µg/m³</td> <td>0. 88 ppm</td> </tr> <tr> <td>⑤ステレン</td> <td>220 µg/m³</td> <td>0. 05 ppm</td> </tr> <tr> <td>⑥パラジクロロベンゼン</td> <td>240 µg/m³</td> <td>0. 04 ppm</td> </tr> <tr> <td>⑦トラジカン</td> <td>330 µg/m³</td> <td>0. 04 ppm</td> </tr> <tr> <td>⑧アセトアルデヒド</td> <td>48 µg/m³</td> <td>0. 03 ppm</td> </tr> <tr> <td>⑨ノナール</td> <td>(暫定) 41 µg/m³</td> <td>0. 007 ppm</td> </tr> <tr> <td>⑩フタル酸ジ-n-ブチル</td> <td>17 µg/m³</td> <td>0. 0015 ppm</td> </tr> <tr> <td>⑪フタル酸ジ-エチルヘキシル</td> <td>100 µg/m³</td> <td>0. 0063 ppm</td> </tr> <tr> <td>⑫クロロピリホス</td> <td>1 µg/m³</td> <td>0. 00007 ppm</td> </tr> <tr> <td>⑬ダイアジノン</td> <td>0. 29 µg/m³</td> <td>0. 00002 ppm</td> </tr> <tr> <td>⑭フェノフルブ</td> <td>33 µg/m³</td> <td>0. 0038 ppm</td> </tr> <tr> <td>⑮総揮発性有機化合物 (TVOC)</td> <td>400 µg/m³</td> <td>(暫定目標値)</td> </tr> </table>	化学物質名	室内濃度指針値		①ホルムアルデヒド	100 µg/m ³	0. 08 ppm	②トルエン	260 µg/m ³	0. 07 ppm	③キシレン	200 µg/m ³	0. 05 ppm	④エチルベンゼン	3, 900 µg/m ³	0. 88 ppm	⑤ステレン	220 µg/m ³	0. 05 ppm	⑥パラジクロロベンゼン	240 µg/m ³	0. 04 ppm	⑦トラジカン	330 µg/m ³	0. 04 ppm	⑧アセトアルデヒド	48 µg/m ³	0. 03 ppm	⑨ノナール	(暫定) 41 µg/m ³	0. 007 ppm	⑩フタル酸ジ-n-ブチル	17 µg/m ³	0. 0015 ppm	⑪フタル酸ジ-エチルヘキシル	100 µg/m ³	0. 0063 ppm	⑫クロロピリホス	1 µg/m ³	0. 00007 ppm	⑬ダイアジノン	0. 29 µg/m ³	0. 00002 ppm	⑭フェノフルブ	33 µg/m ³	0. 0038 ppm	⑮総揮発性有機化合物 (TVOC)	400 µg/m ³	(暫定目標値)		
化学物質名	室内濃度指針値																																																		
①ホルムアルデヒド	100 µg/m ³	0. 08 ppm																																																	
②トルエン	260 µg/m ³	0. 07 ppm																																																	
③キシレン	200 µg/m ³	0. 05 ppm																																																	
④エチルベンゼン	3, 900 µg/m ³	0. 88 ppm																																																	
⑤ステレン	220 µg/m ³	0. 05 ppm																																																	
⑥パラジクロロベンゼン	240 µg/m ³	0. 04 ppm																																																	
⑦トラジカン	330 µg/m ³	0. 04 ppm																																																	
⑧アセトアルデヒド	48 µg/m ³	0. 03 ppm																																																	
⑨ノナール	(暫定) 41 µg/m ³	0. 007 ppm																																																	
⑩フタル酸ジ-n-ブチル	17 µg/m ³	0. 0015 ppm																																																	
⑪フタル酸ジ-エチルヘキシル	100 µg/m ³	0. 0063 ppm																																																	
⑫クロロピリホス	1 µg/m ³	0. 00007 ppm																																																	
⑬ダイアジノン	0. 29 µg/m ³	0. 00002 ppm																																																	
⑭フェノフルブ	33 µg/m ³	0. 0038 ppm																																																	
⑮総揮発性有機化合物 (TVOC)	400 µg/m ³	(暫定目標値)																																																	
4. 測定する室	<p>1) 14物質及びTVOC濃度を測定する室等 ・ 室名:</p> <p>2) 9物質及びTVOC濃度を測定する室 ・ 室名: ・ 屋外(周囲の建物から離れた場所 1か所)</p>																																																		
5. 測定結果等報告書の提出	<p>次の事項を記載した報告書を2部提出する。 1) 測定結果 (アセトアルデヒドについては、試料採取時の気温が20℃に満たない場合には、「厚労省の測定方法」に定める計算式で20℃、湿度50%に、ホルムアルデヒドについては25℃、湿度50%に補正した濃度を報告すること。) 2) 試料採取時の状況 (気温・湿度(屋外、室内)、天候、風の状況、日射進入状況、採取年月日・時間、窓の開閉状況、機械換気量、工事完成から試料採取までの日数) 3) 試料採取方法、測定方法、使用した測定機器 4) TVOC濃度の算出に使用したクロマトグラムの写し</p>																																																		
6. その他	<p>表の化学物質①から⑮のうち、いずれかの物質の濃度が室内濃度指針値を超える場合は、工事目的物の引渡しを受けない。 TVOCの測定の結果、暫定目標値を超える場合は、発生原因の究明及び汚染物質の発生を低減するための対策について、協議を行うこと。</p>																																																		
9. 吹付けは種	<p>種子の種類</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>発芽率</th> <th>種子の量 (g/m²)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※洋芝類 (採取後2年以内)</td> <td>※発芽率80%以上</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	種類	発芽率	種子の量 (g/m ²)	備考	※洋芝類 (採取後2年以内)	※発芽率80%以上																																												
種類	発芽率	種子の量 (g/m ²)	備考																																																
※洋芝類 (採取後2年以内)	※発芽率80%以上																																																		
10. 地被類	<p>樹種</p> <table border="1"> <tr> <th>樹種</th> <th>コンテナ径</th> <th>単位面積当たりのコンテナ数</th> <th>芽立数</th> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table>	樹種	コンテナ径	単位面積当たりのコンテナ数	芽立数	・	・	・	・																																										
樹種	コンテナ径	単位面積当たりのコンテナ数	芽立数																																																
・	・	・	・																																																
宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番1号 (班) 電話 022-211-326 FAX 022-211-3190 宮城県土木部管轄課		設計年月日	調査者氏名	設計者氏名	工事名称	全業	図面 No																																												
				図面名称		Scale																																													
						特記仕様書 (10)																																													